

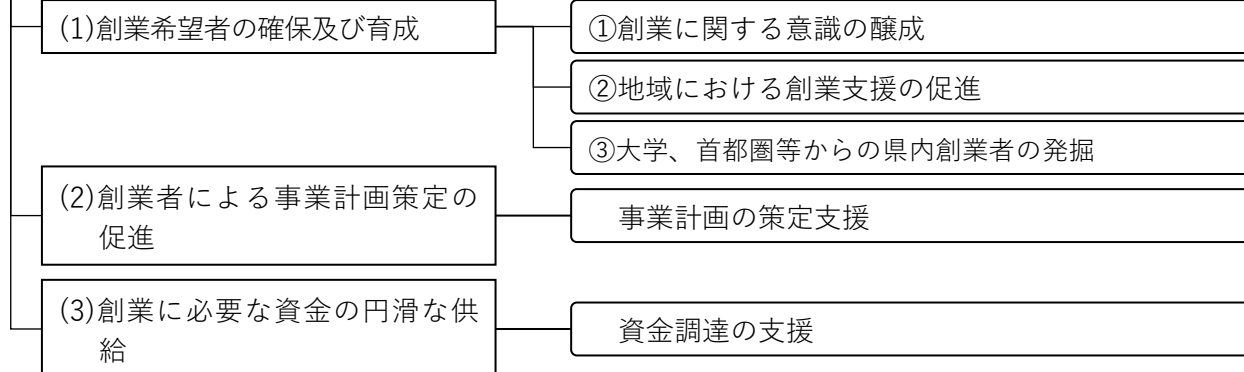
第2部 令和5年度中小企業振興施策の実施状況

第1章 推進する施策と令和5年度の実施内容

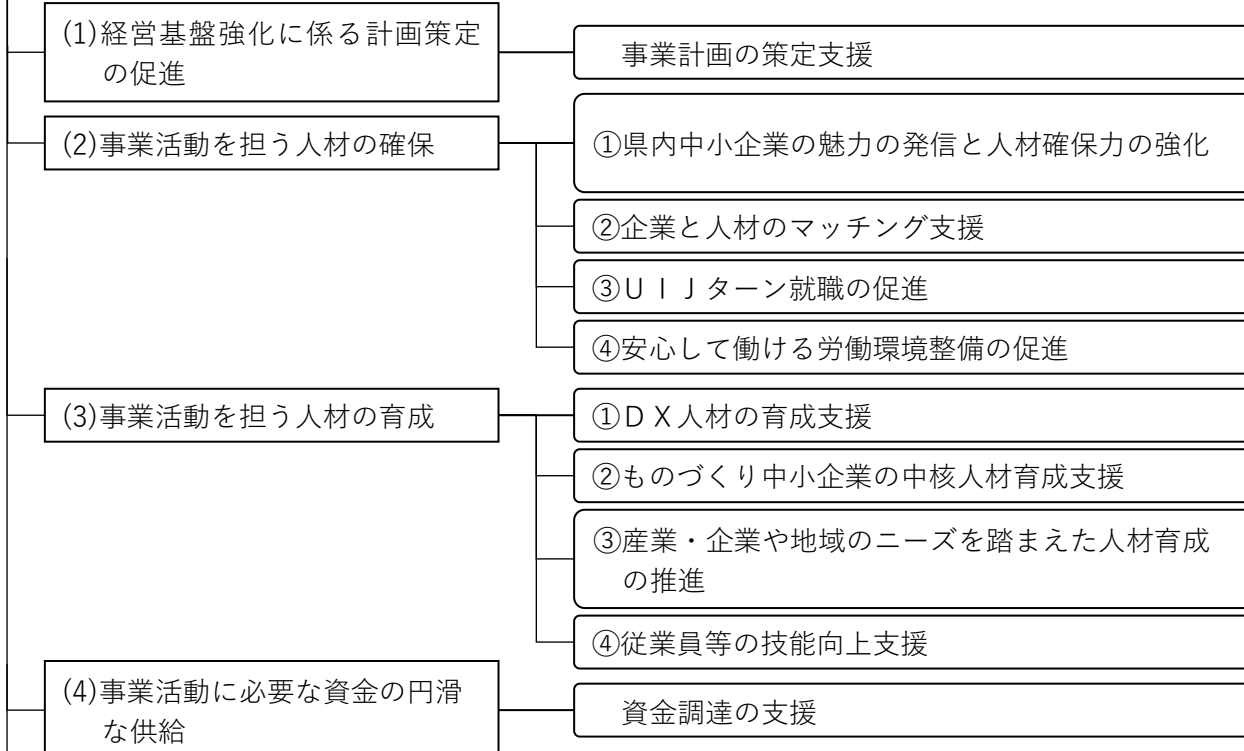
第3次福岡県中小企業振興基本計画では、令和4年度から令和6年度までに推進する施策と主な取組を示し、中小企業に関係するすべての者が連携、協力して計画を推進していくとしています。令和5年度は、基本計画に基づき推進する施策について、以下の取組を展開しました。

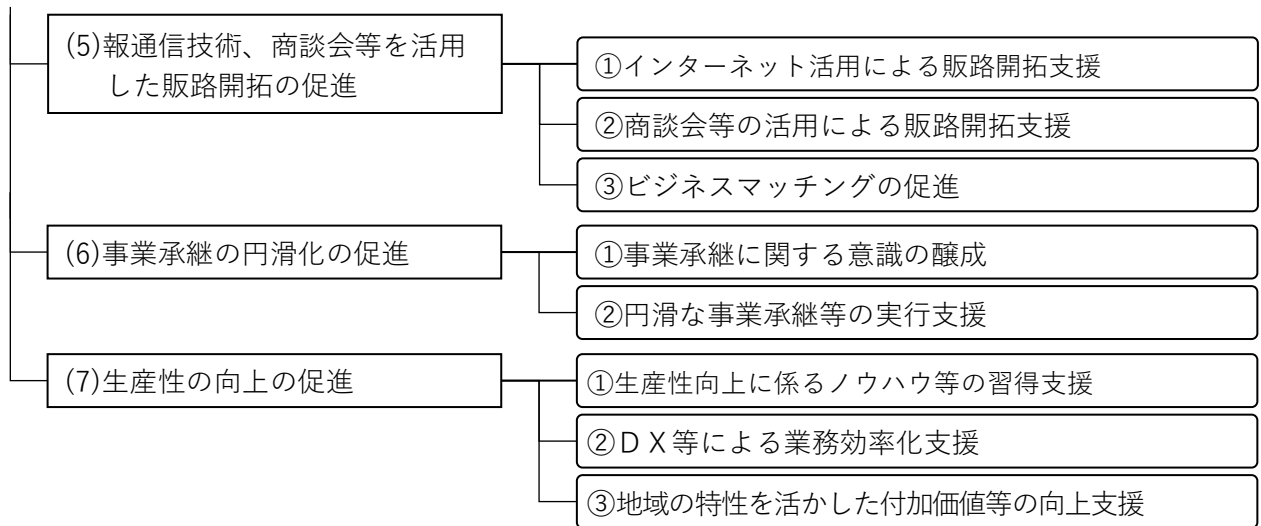
<基本計画の施策体系>

1. 中小企業の創業の促進を図るための施策

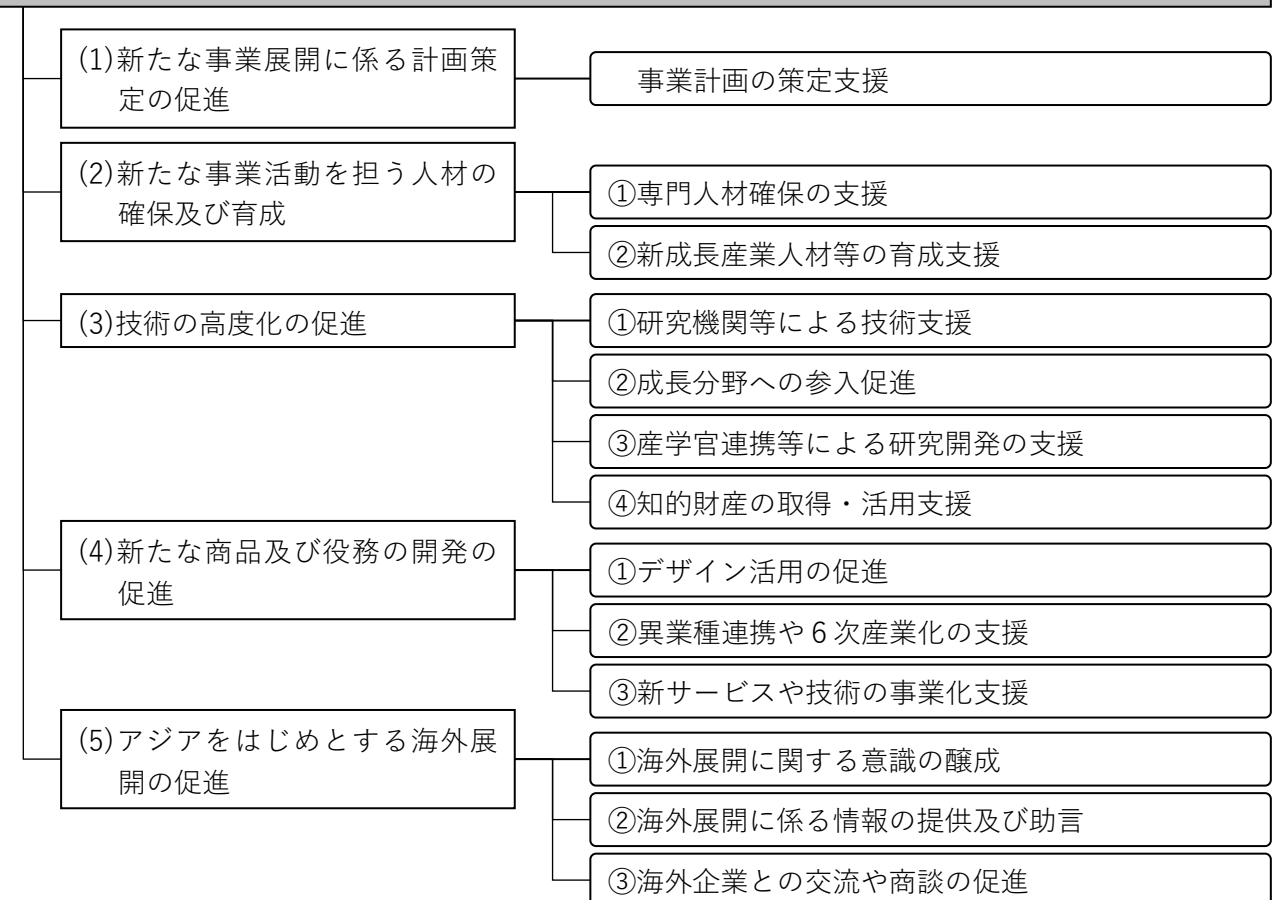


2. 中小企業者の経営基盤の強化の促進を図るための施策

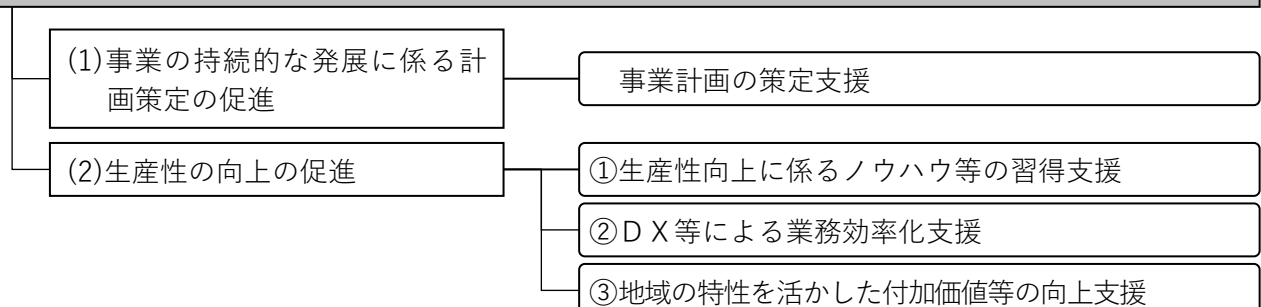




3. 中小企業者の新たな事業展開の促進を図るための施策



4. 小規模企業者の事業の持続的な発展を図るための施策



1. 中小企業の創業の促進を図るための施策

県経済の活性化を図るためには、新たな需要を掘り起こす活力ある企業が数多く生まれることが重要です。このため、本県では、潜在的な創業希望者の掘り起こしや創業意欲を持った人材の育成、創業や創業後の安定した経営を実現するための創業計画の策定、資金調達の支援など創業の促進を図るための施策を展開しています。

令和5年度は、「福岡よかここビジネスプランコンテスト」の開催や地域おこし協力隊への起業準備に向けた研修による創業希望者の掘り起こし、創業セミナーの開催による事業計画の策定指導、個社の課題に応じたメンタリング等の伴走支援や資金調達を支援するプログラム「ISSIN」の実施などに取り組みました。

(1) 創業希望者の確保及び育成

① 創業に関する意識の醸成

111-01 創業セミナー等の開催	○ 商工会議所、商工会など地域中小企業支援協議会の構成機関において、創業希望者や創業して間もない方を対象とした創業セミナー等を県内各地域で開催しました。 (開催数 125 件、参加者数 延べ 3,095 人) [件] ■ 開催数 (件) <table><tr><th>年度</th><th>開催数 (件)</th></tr><tr><td>R1</td><td>112</td></tr><tr><td>R2</td><td>106</td></tr><tr><td>R3</td><td>90</td></tr><tr><td>R4</td><td>108</td></tr><tr><td>R5</td><td>125</td></tr></table> 創業セミナー等の開催数 [人] ■ 参加者数 (人) <table><tr><th>年度</th><th>参加者数 (人)</th></tr><tr><td>R1</td><td>3,176</td></tr><tr><td>R2</td><td>1,576</td></tr><tr><td>R3</td><td>1,780</td></tr><tr><td>R4</td><td>2,863</td></tr><tr><td>R5</td><td>3,095</td></tr></table> 創業セミナー等の参加者数	年度	開催数 (件)	R1	112	R2	106	R3	90	R4	108	R5	125	年度	参加者数 (人)	R1	3,176	R2	1,576	R3	1,780	R4	2,863	R5	3,095	商工部 新事業支援課
年度	開催数 (件)																									
R1	112																									
R2	106																									
R3	90																									
R4	108																									
R5	125																									
年度	参加者数 (人)																									
R1	3,176																									
R2	1,576																									
R3	1,780																									
R4	2,863																									
R5	3,095																									

② 地域における創業支援の促進

112-01 市町村、商工会 議所、商工会職 員を対象とした研 修	○ 地域の実状に即した創業支援の取組を促すため、地域中小企業支援協議会が市町村、商工会議所、商工会職員を対象に創業支援のスキルアップのための研修(年2回程度)を4地域で実施しました。	商工部 新事業支援 課																															
112-02 ベンチャー企業と 市町村との協業 促進モデル事業	○ 地域課題を抱える市町村と、それを解決する技術を持つベンチャー企業をマッチングしました。(5市町で9事業についてマッチング)	商工部 新事業支援 課																															
112-03 福岡よかとこビジ ネスプランコンテ スト	○ 地域での創業を促進するため、福岡県ベンチャービジネス支援協議会、地域中小企業支援協議会、日本政策金融公庫と連携し、創業希望者が地域の資源活用や地域の課題解決をテーマにビジネスプランを競う「福岡よかとこビジネスプランコンテスト」を開催しました。 ○ 最終選考進出者に対し、専門家や地域の支援機関から創業の実現に向けたアドバイスや創業支援の情報提供などを行いました。 ○ 福岡よかとこ移住相談センターでのチラシ配布や SNS での広報を通じ、ビジネスプランを県内外から広く募集しました。 ○ 福岡県ベンチャービジネス支援協議会のビジネスコーディネーター及び地域の支援機関が「福岡よかとこビジネスプランコンテスト」の一次審査通過者に対して、ビジネスプランのブラッシュアップを行うワークショップを開催し、アドバイスをを行いました。 (R5 年度実績) ・応募者数 70 人 ・一次審査通過者 50 人 ・ワークショップ参加者 50 人 ・二次審査通過者 12 人 ・大賞 1 人、部門賞 4 人 福岡よかとこビジネスプランコンテスト応募者数・創業状況実績 <table><tr><th>年度</th><th>R1</th><th>R2</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th></tr><tr><th rowspan="2">応募者数</th><td>96</td><td>71</td><td>62</td><td>64</td><td>70</td></tr><tr><td>うち県外</td><td>10</td><td>10</td><td>9</td><td>10</td><td>7</td></tr><tr><th rowspan="2">1年後の 創業状況</th><td>創業済み</td><td>46</td><td>22</td><td>24</td><td>12</td><td>14</td></tr><tr><td>創業予定有</td><td>22</td><td>20</td><td>5</td><td>5</td><td>3</td></tr></table> (令和5年度末時点)	年度	R1	R2	R3	R4	R5	応募者数	96	71	62	64	70	うち県外	10	10	9	10	7	1年後の 創業状況	創業済み	46	22	24	12	14	創業予定有	22	20	5	5	3	商工部 新事業支援 課
年度	R1	R2	R3	R4	R5																												
応募者数	96	71	62	64	70																												
	うち県外	10	10	9	10	7																											
1年後の 創業状況	創業済み	46	22	24	12	14																											
	創業予定有	22	20	5	5	3																											

③ 大学、首都圏等からの県内創業者の発掘

113-01 大学発ベンチャー の事業成長支援	○ 県内スタートアップの成長促進を目的として、九州大学と連携して設立した、高度経営層を対象とした人材バンク(CXO バンク)を構築・運営しました。(CXO バンク登録者数:404 名、マッチング成立22件)	商工部 新事業支援課
113-02 県外からのビジネスプラン募集 (再掲)	○ 「福岡よかとこビジネスプランコンテスト」において、福岡よかとこ移住相談センターでのチラシ配布や SNS での広報を通じ、ビジネスプランを県内外から広く募集しました。 (県外からの応募件数 7 件)	商工部 新事業支援課
113-03 地域おこし協力隊員の募集及び起業支援	○ 任期終了後に起業を検討している地域おこし協力隊員に対し、起業準備に向けた研修を開催し、地域での起業、定住を支援しました。 (開催数 1 回)	企画・地域振興部 市町村振興局 政策支援課

(2) 創業者による事業計画策定の促進

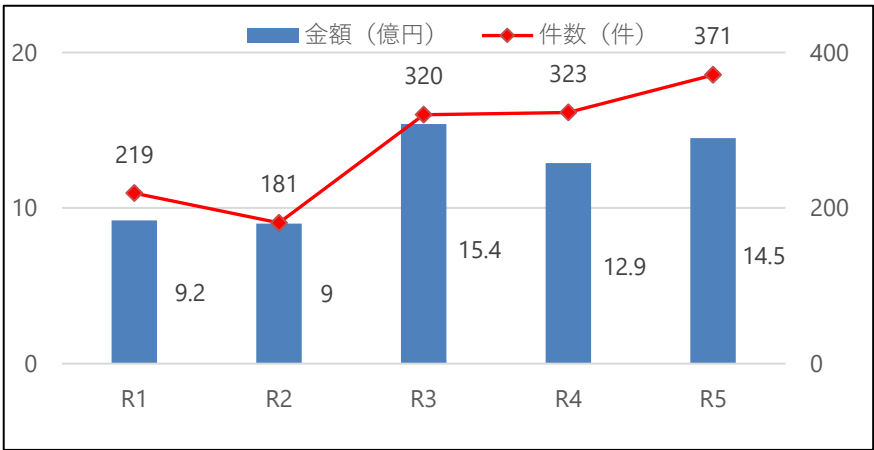
① 事業計画の策定支援

121-01 専門家を通じた創業計画策定支援	○ 商工会議所、商工会の経営指導員、中小企業診断士や税理士などの専門家を通じ、創業計画策定を支援しました。	商工部 中小企業振興課
121-02 創業セミナーやワークショップ開催	○ 商工会議所、商工会など地域中小企業支援協議会の構成機関において、創業セミナーやワークショップを開催し、事業計画の策定方法などを指導しました。 (開催数 125 件、参加者数延べ 3,095 人)	商工部 新事業支援課
121-03 福岡よかとこビジネスプランコンテスト(再掲)	○ 福岡県ベンチャービジネス支援協議会のビジネスコーディネーター及び地域の支援機関が「福岡よかとこビジネスプランコンテスト」の一次審査通過者に対して、ビジネスプランのブラッシュアップを行うワークショップを開催し、アドバイスをを行いました。(参加者 50 人)	商工部 新事業支援課
121-04 九州・山口ベンチャーマーケット	○ 九州・山口各県、経済団体と連携し、各県のベンチャー企業や大学と、国内外の投資家やビジネスパートナーが集うビジネスマッチングイベント「九州・山口ベンチャーマーケット」を開催しました。 (ビジネスプラン発表 18 社) ○ 「九州・山口ベンチャーマーケット」におけるビジネスプラン発表会参加企業に対し、ビジネスプランのブラッシュアップを行いました。	商工部 新事業支援課

121-05 フクオカベンチャーマーケット	○ 中小・ベンチャー企業がビジネスパートナーに向けてビジネスプランを発表する「フクオカベンチャーマーケット」を開催するとともに、登壇企業を対象にコーディネーターがプランのブラッシュアップ支援を行いました。 <table border="1" data-bbox="416 297 1233 638"> <thead> <tr> <th></th><th>R5 年度</th><th>累計(H11～R5)</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>FVM 開催回数</td><td>12 回</td><td>291 回</td></tr> <tr> <td>登壇企業数</td><td>40 社</td><td>2,800 社</td></tr> <tr> <td>商談開始企業数</td><td>28 社 (70%)</td><td>2,084 社 (75%)</td></tr> <tr> <td>商談成約企業数</td><td>7 社 (18%)</td><td>551 社 (19.7%)</td></tr> </tbody> </table> ○ 中小・ベンチャー企業と金融機関や投資家とのマッチングの場を提供し、必要な資金調達を支援しました。 (資金調達実績 H11 年度～R5 年度累積) ・商談開始 515 件 ・商談成約 122 件		R5 年度	累計(H11～R5)	FVM 開催回数	12 回	291 回	登壇企業数	40 社	2,800 社	商談開始企業数	28 社 (70%)	2,084 社 (75%)	商談成約企業数	7 社 (18%)	551 社 (19.7%)	商工部 新事業支援課
	R5 年度	累計(H11～R5)															
FVM 開催回数	12 回	291 回															
登壇企業数	40 社	2,800 社															
商談開始企業数	28 社 (70%)	2,084 社 (75%)															
商談成約企業数	7 社 (18%)	551 社 (19.7%)															

(3) 創業に必要な資金の円滑な供給

① 資金調達の支援

131-01 制度融資「新規創業資金」	○ 県内创业者の資金繰りを支援するため、制度融資「新規創業資金」により、低利の融資を行いました。(371 件、約 14.5 億円)  「新規創業資金」融資実績	商工部 中小企業振興課
131-02 フクオカベンチャーマーケット (再掲)	○ 「フクオカベンチャーマーケット」を開催し、中小・ベンチャー企業と金融機関や投資家とのマッチングの場を提供し、必要な資金調達を支援しました。 (資金調達実績 H11 年度～R5 年度累積) ・商談開始 515 件 ・商談成約 122 件	商工部 新事業支援課

131-03 ISSIN	○ 個社の課題に応じたメンタリングや外部とのマッチング等の伴走支援を実施し、資金調達の達成を目指すプログラム「ISSIN」を実施しました。 (資金調達実績 R3～R5) ・採択企業 15 社 ・資金調達企業 13 社	商工部 新事業支援課
131-04 ボストン訪問団の派遣	○ 県内バイオスタートアップへの投資や製薬企業等との協業を生み出すことを目的として、世界最大のバイオ産業拠点であるアメリカ合衆国・ボストンへ訪問団を派遣しました。	商工部 新事業支援課

(4) その他創業の促進を図るために必要な施策

141-01 福岡ベンチャークラブ	○ ベンチャー企業やその支援機関等で構成する会員組織「福岡ベンチャークラブ」において、総会を開催し、講演会及び交流会を行いました。 (参加者数 103 人)	商工部 新事業支援課																								
141-02 インキュベーションルームの提供	○ (公財)福岡県産業・科学技術振興財団、(株)久留米リサーチ・パーク等において、インキュベーションルームや研究開発環境の提供、入居するベンチャー企業の交流会開催などを通じ、ベンチャー企業の創出、育成に取り組みました。 提供施設 <table border="1"> <tr> <td rowspan="4">(公財)福岡県産業・科学技術振興財団</td><td>産業技術イノベーションセンター</td><td>55 室</td></tr> <tr> <td>社会システム実証センター</td><td>23 室</td></tr> <tr> <td>三次元半導体研究センター</td><td>3 室</td></tr> <tr> <td>Ruby・コンテンツ産業振興センター</td><td>15 室</td></tr> <tr> <td rowspan="4">(株)久留米リサーチ・パーク</td><td>研究開発棟</td><td>33 室</td></tr> <tr> <td>福岡バイオインキュベーションセンター</td><td>17 室</td></tr> <tr> <td>福岡バイオファクトリー</td><td>15 室</td></tr> <tr> <td>福岡バイオイノベーションセンター</td><td>12 室</td></tr> <tr> <td>飯塚研究開発センター</td><td>研究開発室</td><td>39 室</td></tr> <tr> <td colspan="2">計</td><td>212 室</td></tr> </table> (令和 5 年度末時点入居率 83%)	(公財)福岡県産業・科学技術振興財団	産業技術イノベーションセンター	55 室	社会システム実証センター	23 室	三次元半導体研究センター	3 室	Ruby・コンテンツ産業振興センター	15 室	(株)久留米リサーチ・パーク	研究開発棟	33 室	福岡バイオインキュベーションセンター	17 室	福岡バイオファクトリー	15 室	福岡バイオイノベーションセンター	12 室	飯塚研究開発センター	研究開発室	39 室	計		212 室	商工部 新産業振興課
(公財)福岡県産業・科学技術振興財団	産業技術イノベーションセンター		55 室																							
	社会システム実証センター		23 室																							
	三次元半導体研究センター		3 室																							
	Ruby・コンテンツ産業振興センター	15 室																								
(株)久留米リサーチ・パーク	研究開発棟	33 室																								
	福岡バイオインキュベーションセンター	17 室																								
	福岡バイオファクトリー	15 室																								
	福岡バイオイノベーションセンター	12 室																								
飯塚研究開発センター	研究開発室	39 室																								
計		212 室																								
141-03 九州・山口ベンチャーマーケット (再掲)	○ 九州・山口各県、経済団体と連携し、各県のベンチャー企業や大学と、国内外の投資家やビジネスパートナーが集うビジネスマッチングイベント「九州・山口ベンチャーマーケット」を開催しました。 (ビジネスプラン発表 18 社)	商工部 新事業支援課																								

141-04 福岡県新商品生産による新事業分野開拓者認定制度	○ 「福岡県新商品生産による新事業分野開拓者認定制度」により認定した、創業間もない企業等が生産する優れた新商品を県ホームページ等でPRしました。(令和5年度末時点認定数 78 件) 認定商品 <table><tr><td></td><td></td></tr><tr><td>有限会社BOND AI スマートアバター®シリーズ 動画生成ツール 「フローティングライセンス版」</td><td>Andyou.株式会社 エーシェル</td></tr></table>			有限会社BOND AI スマートアバター®シリーズ 動画生成ツール 「フローティングライセンス版」	Andyou.株式会社 エーシェル	商工部 新事業支援課
						
有限会社BOND AI スマートアバター®シリーズ 動画生成ツール 「フローティングライセンス版」	Andyou.株式会社 エーシェル					
141-05 福岡県スタートアップキャンプの開催	○ 第一線で活躍する投資家や起業家を講師に招き、県内起業家に対し、資金調達やビジネス展開など、経営にまつわるノウハウを学ぶ研修会を開催しました。(参加者数延べ 87 人)	商工部 新産業振興課				

【目標指標の進捗】

指標	当初値(R2)	目標値(R6)	実績値(R5)	達成状況
151-01 創業支援事業等を活用して創業した件数	1,150 件 (単年度 ¹)	3,600 件 (3 年累計値 ²)	5,638 件 (累計値)	地域中小企業支援協議会を中心に、関係機関が連携して創業相談や創業セミナーを積極的に開催した結果、創業件数は増加傾向にあり、順調に進捗している。
151-02 1 億円以上の資金調達を行ったベンチャー企業数	12 社 (単年度)	48 社 (3 年累計値)	41 社 (累計値)	ディープテック分野 ³ を中心に各種伴走支援を行うなど、ベンチャー支援を行った結果、資金調達企業数は、順調に進捗している。

¹ 単年度：当該年度単体の実績値。

² 累計値：複数年度の実績値の合計。計画終了時に実績値がどれだけ積みあがったかに着目するもの。

³ ディープテック分野：特定の自然科学分野での研究を通じて得られた科学的な発見に基づく技術であり、その事業化・社会実装を実現できれば、国や世界全体で解決すべき経済社会課題の解決など社会にインパクトを与えられるような潜在力のある技術。

2. 中小企業者の経営基盤の強化の促進を図るための施策

本県では、中小企業の経営の改善、安定を図っていくため、経営状況やマーケット等の変化を見据えた事業計画策定の支援、事業活動に必要な人材確保の支援、企業ニーズに応じた職業能力開発など人材育成の支援、事業活動に必要な資金調達の支援、新たな販路開拓の支援、地域において雇用や技術・ノウハウが維持されるよう後継者の確保及び円滑な事業承継の支援など、経営基盤の強化の促進を図るための施策を展開しています。

令和5年度は、再生可能エネルギー導入支援アドバイザーの派遣や県内の飲食店・宿泊施設等を対象とした食の多様性の普及・啓発セミナーなどに取り組みました。

(1) 経営基盤強化に係る計画策定の促進

① 事業計画の策定支援

211-01 巡回指導や窓口相談、専門家派遣	○ 商工会議所、商工会において、経営指導員による巡回指導や窓口相談、中小企業診断士や税理士などの専門家の派遣により、事業計画策定を支援しました。(専門家派遣回数 19 回)	商工部 中小企業振興課																																	
211-02 地域中小企業支援協議会によるセミナー	○ 地域中小企業支援協議会、商工会議所、商工会において、事業計画作成の重要性を理解し、習得できる経営計画作成セミナー等を開催しました。(開催数 42 回、参加者数 延べ 307 人) 経営計画作成セミナー等開催実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th><th>回数</th><th>延べ参加者数</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>H27</td><td>59</td><td>764 人</td></tr> <tr><td>H28</td><td>62</td><td>639 人</td></tr> <tr><td>H29</td><td>78</td><td>1,023 人</td></tr> <tr><td>H30</td><td>49</td><td>555 人</td></tr> <tr><td>R1</td><td>63</td><td>601 人</td></tr> <tr><td>R2</td><td>61</td><td>472 人</td></tr> <tr><td>R3</td><td>78</td><td>715 人</td></tr> <tr><td>R4</td><td>73</td><td>611 人</td></tr> <tr><td>R5</td><td>42</td><td>307 人</td></tr> <tr><td>計</td><td>522</td><td>5,342 人</td></tr> </tbody> </table>	年度	回数	延べ参加者数	H27	59	764 人	H28	62	639 人	H29	78	1,023 人	H30	49	555 人	R1	63	601 人	R2	61	472 人	R3	78	715 人	R4	73	611 人	R5	42	307 人	計	522	5,342 人	商工部 中小企業振興課
年度	回数	延べ参加者数																																	
H27	59	764 人																																	
H28	62	639 人																																	
H29	78	1,023 人																																	
H30	49	555 人																																	
R1	63	601 人																																	
R2	61	472 人																																	
R3	78	715 人																																	
R4	73	611 人																																	
R5	42	307 人																																	
計	522	5,342 人																																	

(2) 事業活動を担う人材の確保

① 県内中小企業の魅力の発信と人材確保力の強化

221-01 学生に地元企業の魅力を伝える出張授業等	○ 学生・生徒の地元企業への就職を促進するため、若者就職支援センターを通じ、大学生、短大生、専修学校生や高校1・2年生を対象に地元企業の経営者が講師として学校に出向いて地元企業の魅力を伝える出張授業等を実施しました。 (高校生への地元企業 PR 参加企業数 50 社 参加生徒数 1,414 人 大学生等への地元企業 PR 参加企業数 30 社 参加生徒数 371 人)	福祉労働部 労働局 就業支援課
221-02 オンライン座談会	○ 求人情報だけでは伝わらない、経営者や採用担当者の想い、企業の働き方改革の取組等を地元企業が県内外の求職者に対して魅力発信できる場として、オンライン座談会を実施しました。(参加企業数 76 社 参加者数 97 人)	福祉労働部 労働局 就業支援課
221-03 ウェブ活用型就職支援	○ ウェブを活用した就職支援の強化及び UIJ ターン就職を促進するため、ウェブ形式での合同会社説明会、インターンシップを実施しました。 (ウェブ合同会社説明会 12 回開催、参加企業 420 社、参加求職者(延べ) 450 名(うち県外 95 名)、ウェブインターンシップ参加企業 67 社、参加者数 213 名) ○ 人材確保のためにウェブ説明会やウェブ面接を実施したいがノウハウがない、実施したことがあるが効果的に実施したい、ウェブインターンシップに関心があるがノウハウがない等といった県内企業を対象にセミナーを実施しました。(参加企業数 164 社)	福祉労働部 労働局 就業支援課
221-04 中学校における職場体験	○ 生徒の職業観や勤労観の醸成を図るために、県内の中学校において、職場体験を実施しました。(令和 5 年度実施校数 95 校(194 校中: 分校 2、義務教育学校 8 含む)・実施率 48.9%)	教育庁 義務教育課
221-05 地元理工系大学生などを対象とした開発現場の見学等	○ 県内外の理工系大学生や高専生等を対象に県内の半導体、自動車関連企業等を見学・体験する「オープンカンパニーツアー」を開催しました。(参加者数 延べ 38 人)	商工部 商工政策課 技術人材育成室

② 企業と人材のマッチング支援

222-01 若者就職支援センター	○ 若者就職支援センターにおいて、おおむね 39 歳までの求職者を対象に、個別就職相談、合同会社説明会等を開催しました。 (就職者数 2,810 人)	福祉労働部 労働局 就業支援課
222-02 中高年就職支援センター	○ 中高年就職支援センターにおいて、おおむね 40 歳からの中高年求職者を対象とした個別就職相談や出前相談に加え、個別企業面接会や事業主向け個別相談を実施しました。(就職者数 1,358 人)	福祉労働部 労働局 就業支援課

222-03 ウェブ活用型就職支援(再掲)	○ ウェブを活用した就職支援の強化及び UIJ ターン就職を促進するため、ウェブ形式での合同会社説明会、インターンシップを実施しました。(ウェブ合同会社説明会 12 回開催、参加企業 420 社、参加求職者(延べ)450 名(うち県外 95 名)、ウェブインターンシップ参加企業 67 社、参加者数 213 名) ○ 人材確保のためにウェブ説明会やウェブ面接を実施したいがノウハウがない、実施したことがあるが効果的に実施したい、ウェブインターンシップに関心があるがノウハウがない等といった県内企業を対象にセミナーを実施しました。(参加企業数 164 社)	福祉労働部 労働局 就業支援課												
222-04 UIJ ターン就職支援専門アドバイザーの設置	○ 若者就職支援センターにおいて、UIJ ターン就職支援専門アドバイザーを設置し、UIJ ターン就職希望者に対し、個別就職相談等を実施しました。(UIJ ターン関連相談件数 132 件)	福祉労働部 労働局 就業支援課												
222-05 半導体関連企業人材確保対策	○ 県内の半導体関連企業と県内外の就職・転職希望者とのマッチングの場を提供するため、ウェブを活用したオンライン面接会を実施しました。(参加企業(延べ)100 社、参加者数(延べ)194 名) ○ それらの企業の技術や魅力を県内外の理系学生に発信し、就業意欲を高めてもらうため、インターンシップを実施しました。(参加企業数延べ 53 社、参加者数 90 名)	福祉労働部 労働局 就業支援課												
222-06 子育て女性就職支援センター	○ 県内4か所の子育て女性就職支援センターにおいて、個別相談や求人情報・保育情報の提供、就職支援セミナーの実施、求人開拓・就職斡旋などきめ細かな支援に加え、合同会社説明会を開催しました。(相談件数 11,832 件、登録者数 1,335 人、就職者数 819 人) [人] <table><tr><th>Region</th><th>Number of Job Seekers (人)</th></tr><tr><td>R1</td><td>903</td></tr><tr><td>R2</td><td>482</td></tr><tr><td>R3</td><td>372</td></tr><tr><td>R4</td><td>603</td></tr><tr><td>R5</td><td>819</td></tr></table> 子育て女性就職支援センターの就職者数	Region	Number of Job Seekers (人)	R1	903	R2	482	R3	372	R4	603	R5	819	福祉労働部 労働局 就業支援課
Region	Number of Job Seekers (人)													
R1	903													
R2	482													
R3	372													
R4	603													
R5	819													

222-07 障害者雇用促進 面談会	○ 法定雇用率未達成企業を対象に、支援機関等が連携し、障がい者雇用の理解促進や障がい者の雇用機会の拡大を図るため、昨年度同様、4 地区で障がい者雇用サポート交流会を開催しました。 <table><tr><th colspan="2">年度</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th></tr><tr><th colspan="2">参加企業(社)</th><td>198</td><td>235</td><td>188</td></tr><tr><td rowspan="4">内訳</td><td>北九州</td><td>52</td><td>42</td><td>25</td></tr><tr><td>福 岡</td><td>82</td><td>98</td><td>94</td></tr><tr><td>筑 豊</td><td>30</td><td>26</td><td>22</td></tr><tr><td>筑 後</td><td>34</td><td>69</td><td>47</td></tr></table>	年度		R3	R4	R5	参加企業(社)		198	235	188	内訳	北九州	52	42	25	福 岡	82	98	94	筑 豊	30	26	22	筑 後	34	69	47	福祉労働部 労働局 就業支援課
年度		R3	R4	R5																									
参加企業(社)		198	235	188																									
内訳	北九州	52	42	25																									
	福 岡	82	98	94																									
	筑 豊	30	26	22																									
	筑 後	34	69	47																									
222-08 マッチングによる 職業紹介	○ 民間職業紹介事業者を活用して、企業と障がいのある求職者のマッチングによる職業紹介を実施し、雇用の検討・準備の段階から、採用後の定着支援までの一貫した支援を実施しました。(就職者数 354 人)	福祉労働部 労働局 就業支援課																											
222-09 生涯現役チャレン ジセンター	○ 福岡県生涯現役チャレンジセンターにコーディネーターを配置し、企業訪問による求人開拓や、高齢者の相談に対応した多様な選択肢の提案、就業や社会参加のマッチング支援を実施しました。 (求人開拓件数 576 社 1,781 件、就職等進路決定者数 2,045 人) ○ センター(福岡オフィス)にキャリアプラン相談窓口を設置し、50 歳以上の在職者が生涯現役で活躍することができるよう支援を行いました。(個別相談 延べ 174 件、中高年キャリアデザインセミナー 13 社(参加者 165 人)) [件] ■ 求人開拓件数 (件) <table><tr><th></th><th>R1</th><th>R2</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th></tr><tr><td>求人開拓件数 (件)</td><td>1,568</td><td>1,686</td><td>2,046</td><td>1,455</td><td>1,781</td></tr></table> 生涯現役チャレンジセンターによる求人開拓件数 [人] ■ 就職等進路決定者数 (人) <table><tr><th></th><th>R1</th><th>R2</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R5</th></tr><tr><td>就職等進路決定者数 (人)</td><td>1,678</td><td>1,710</td><td>1,707</td><td>1,988</td><td>2,045</td></tr></table> 生涯現役チャレンジセンターによる就職等進路決定者数		R1	R2	R3	R4	R5	求人開拓件数 (件)	1,568	1,686	2,046	1,455	1,781		R1	R2	R3	R4	R5	就職等進路決定者数 (人)	1,678	1,710	1,707	1,988	2,045	福祉労働部 労働局 就業支援課			
	R1	R2	R3	R4	R5																								
求人開拓件数 (件)	1,568	1,686	2,046	1,455	1,781																								
	R1	R2	R3	R4	R5																								
就職等進路決定者数 (人)	1,678	1,710	1,707	1,988	2,045																								

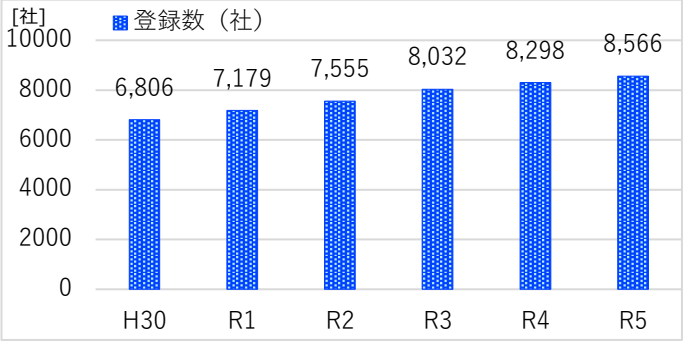
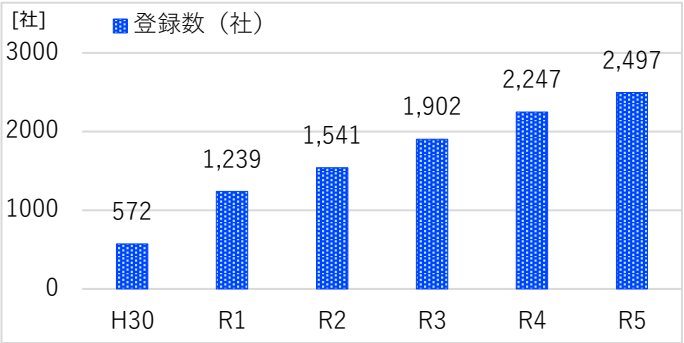
③ UIJ ターン就職の促進

223-01 ウェブ活用型就職支援(再掲)	○ ウェブを活用した就職支援の強化及び UIJ ターン就職を促進するため、ウェブ形式での合同会社説明会、インターンシップを実施しました。(ウェブ合同会社説明会 12 回開催、参加企業 420 社、参加求職者(延べ)450 名(うち県外 95 名)、ウェブインターンシップ参加企業 67 社、参加者数 213 名) ○ 人材確保のためにウェブ説明会やウェブ面接を実施したいがノウハウがない、実施したことがあるが効果的に実施したい、ウェブインターンシップに関心があるがノウハウがない等といった県内企業を対象にセミナーを実施しました。(参加企業数 164 社)	福祉労働部 労働局 就業支援課
223-02 UIJ ターン就職支援専門アドバイザーの設置(再掲)	○ 若者就職支援センターにおいて、UIJ ターン就職支援専門アドバイザーを設置し、UIJ ターン就職希望者に対し、個別就職相談等を実施しました。(UIJ ターン関連相談件数 132 件)	福祉労働部 労働局 就業支援課
223-03 UIJ ターン就職支援協定締結大学	○ 本県へのUIJターン促進を図るために、UIJターン就職支援協定を締結している東京圏、近畿圏及び中京圏の大学と連携し、学内企業説明会や業界研究会・座談会を実施しました。 ・就職支援協定締結数 75 校 ・業界研究会・座談会開催数 8 回 ○ 協定締結大学が実施する学生向けUIJターン就職相談会や保護者向け相談会に若者就職支援センターのアドバイザー等を派遣しました。(38 回)	福祉労働部 労働局 就業支援課

④ 安心して働ける労働環境整備の促進

224-01 正規雇用促進企業支援センター	○ 正規雇用の拡大を図るため、正規雇用促進企業支援センターを通じ、企業に対して助言や指導を行いました。(企業数 390 社、実現した正規雇用者数 1,000 人) ○ 人材確保・定着支援セミナーを開催しました。(参加者数 延べ 203 人)	福祉労働部 労働局 労働政策課
224-02 「よかばい・かえるばい企業」の登録拡大、フォローアップの実施	○ 「よかばい・かえるばい企業」の新規登録拡大とともに、取組が思うように進んでいない企業について、適切な支援機関やメニューを紹介する等、働き方改革の実践へとつなげるフォローアップを実施しました。(登録事業数 1,306 社)	福祉労働部 労働局 労働政策課
224-03 企業における働き方改革の実践支援	○ 若者、女性、高齢者等の多様な人材がそれぞれの事情に応じて多様な働き方が選択でき、その意欲と能力を発揮できる魅力ある職場づくりに取り組もうとする県内企業・事業所に対し、魅力ある職場づくりに向けたセミナーを実施し、学びの場を提供するとともに、アドバイザーによる支援を希望する企業に対し、フォローアップ支援を実施しました。(参加企業数 141 社)	福祉労働部 労働局 労働政策課

224-04 テレワーク就業の 推進	○ 県内の中小企業や小規模事業者の更なるテレワーク導入を推進するため、テレワーク相談員を配置し、企業からのテレワーク導入に関する様々な相談対応(テレワーク業務の切り出し、テレワーク業務に係る労務管理・規則改正、助成金の説明、システム導入提案、社員教育等)を行いました。(相談件数 55 件(55 社)、支援企業 54 社、テレワーク導入企業 12 社)	福祉労働部 労働局 労働政策課
224-05 女性活躍推進の ための官民連携 基盤強化	○ 行政、経済団体、関係団体で構成する「福岡県女性の活躍応援協議会」を開催し、協議会の目指すべき指針として採択した「福岡の女性活躍行動宣言」に基づき、各構成団体が自ら目標を定め、女性が活躍できる環境整備等の取組を進めました。 ○ 福岡県で活躍する女性経営者等で構成する「福岡県女性活躍実践会議」の取組として、女性活躍・D&I 経営の推進に向けた提言「進化する企業へ」を作成したほか、経営者等を対象とする D&I 推進フォーラムを開催しました。(参加者数 58 人)	人づくり・県民 生活部 女性活躍推 進課
224-06 経済団体・業界団 体を通じた女性活 躍推進	○ 経済団体等が行う取組で、県内の中小企業における女性の活躍推進に資するものを助成し、支援しました。(支援団体数 3 団体)	人づくり・県民 生活部 女性活躍推 進課
224-07 企業等における女 性活躍推進	○ 企業に対して個別に社会保険労務士等の専門家を派遣し、女性活躍の取組を支援しました。(派遣回数 延べ 110 回) ○ 女性の活躍推進に取り組む企業の参考とするため、県内企業の取組事例等をポータルサイトで発信しました。	人づくり・県民 生活部 女性活躍推 進課
224-08 競争入札参加資 格審査における 「女性の活躍推 進」加点制度の実 施	○ 県の競争入札参加資格審査において、企業自らが女性の管理職比率等の将来目標を定め、積極的に取り組むことを評価し、加点しました。(評価書提出社数 247 社)	人づくり・県民 生活部 女性活躍推 進課

224-09 「子育て応援宣言企業」登録制度	○ 仕事と子育てが両立できる職場づくりを促進するため、「子育て応援宣言企業」のホームページでの紹介、電話やFAXによる働きかけや経済団体等との連携などにより、「子育て応援宣言企業」の登録を拡大しました。（登録数(令和5年度末時点) 8,566社）  子育て応援宣言企業登録数実績(累計)	福祉労働部 労働局 労働政策課
224-10 子育て応援宣言企業・事業所知事表彰	○ 仕事と子育ての両立支援の取組が特に優秀な企業に対して行う「子育て応援宣言企業・事業所知事表彰」において、表彰企業5社のうち1社を「男性の育児参加促進企業」として表彰しました。	福祉労働部 労働局 労働政策課
224-11 「介護応援宣言企業」登録制度	○ 仕事と介護が両立できる職場づくりを促進するため、「介護応援宣言企業」のホームページでの紹介、電話やFAXによる働きかけや経済団体等との連携などにより、「介護応援宣言企業」の登録を拡大しました。（登録数(令和5年度末時点) 2,497社）  介護応援宣言企業登録数実績(累計)	福祉労働部 労働局 労働政策課
224-12 がんの治療と仕事の両立支援	○ 両立支援に取り組む事業所に社会保険労務士を派遣し、具体的なアドバイスを行いました。（派遣事業所数 121事業所）	保健医療介護部 がん感染症疾病対策課

224-13 「福岡県働く世代をがんから守るがん対策サポート事業」登録制度	○ 従業員やその家族に対するがん検診の普及啓発・受診勧奨やがんの治療と仕事の両立に取り組む事業所の登録を拡大しました。(登録数(令和 5 年度末時点)7,109 事業所) ○ 登録事業所名を県のホームページに掲載するとともに、がんに関する情報や啓発グッズを提供するなど、がん検診の啓発を行いました。 [事業所] 登録数 (事業所) <table><thead><tr><th>事業所</th><th>登録数 (事業所)</th></tr></thead><tbody><tr><td>R1</td><td>3,888</td></tr><tr><td>R2</td><td>4,729</td></tr><tr><td>R3</td><td>5,923</td></tr><tr><td>R4</td><td>6,164</td></tr><tr><td>R5</td><td>7,109</td></tr></tbody></table> 福岡県働く世代をがんから守るがん対策サポート事業 登録数実績(累計)	事業所	登録数 (事業所)	R1	3,888	R2	4,729	R3	5,923	R4	6,164	R5	7,109	保健医療介護部 がん感染症疾病対策課
事業所	登録数 (事業所)													
R1	3,888													
R2	4,729													
R3	5,923													
R4	6,164													
R5	7,109													
224-14 働く世代をがんから守るがん対策推進大会	○ 令和 5 年 9 月 16 日に公益財団法人日本対がん協会福岡県支部((公財)ふくおか公衆衛生推進機構)と共同開催し、YouTube 上でライブ配信を行いました。(令和 5 年度末視聴回数 460 回) ○ がん検診の受診率向上やがんの治療と仕事の両立の優れた取組を行った 13 事業所に対する知事表彰を行いました。	保健医療介護部 がん感染症疾病対策課												
224-15 「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」の募集・登録、表彰	○ 団体や事業所における健康づくりの意識の向上と、積極的な取組を推進するため、従業員やその家族又は県民に対する健康づくりに関する取組内容を宣言してもらい、その宣言内容を登録・公表するとともに、優良な取組を行う団体・事業所を表彰し、ふくおか健康づくり県民運動情報発信サイトで取組内容の紹介を行いました。 (登録数(令和 6 年 4 月 1 日時点) 9,663 件)	保健医療介護部 健康増進課												
224-16 健康づくり実践アドバイザー派遣	○ 経営者が集まる団体の会合等に出向き、職場での健康づくりの必要性・重要性について講話し、健康づくり実践アドバイザー派遣による生活習慣改善等を希望する事業所を募集しました。(18 回) ○ 中小事業所を対象に、健康づくり実践アドバイザーを派遣し、健診の受診勧奨や健康教育、生活習慣改善の指導などを行い、自主的な健康づくりに継続的に取り組めるように支援しました。 (派遣数(令和 5 年度) 582 事業所、延べ 641 回)	保健医療介護部 健康増進課												
224-17 障がい者雇用優良事業所等の表彰	○ 県内で障がいのある人の雇用の促進に貢献している障がい者雇用優良事業所 3 社及び模範的な職業人として業績をあげている優秀勤労障がい者 3 人に対して知事表彰を行いました。	福祉労働部 労働局 就業支援課												

224-18 障がいのある人の雇用促進の取組	○ 障がいのある人の雇用を促進するため、法定雇用率制度や助成金制度等を説明する雇用促進セミナー、企業と教職員の意見交換、ネットワークづくりのための交流会を開催しました。 (障がいのある人の雇用促進の取組 参加数) ・雇用促進セミナー(県内4地区 各1回)188団体・企業 ・企業と教職員の交流会 18団体・企業	福祉労働部 労働局 就業支援課
224-19 企業の実状を踏まえた障がい者雇用の支援	○ 企業の実状を踏まえ、障がい特性に応じた業務の切出しや職場環境の整備等を支援したことにより、初めて障がいのある人を雇用した企業がありました。また、定着率の向上や雇用数の拡大につながった企業もありました。	福祉労働部 労働局 就業支援課
224-20 テレワークを活用した障がい者雇用の促進	○ 障がい特性に合わせて支援できる支援員を配置した福岡県障がい者テレワークオフィス「こといろ」や「Beyond Office」を通じて、企業のテレワーク導入を支援しました。(利用者数 32名) ○ テレワークの導入に関しての独自の相談窓口(コーディネーター配置)を設置するとともに、必要に応じて、相談員を企業へ派遣しました。 (相談件数:242件 派遣:6回)	福祉労働部 労働局 就業支援課
224-21 外国人材の受け入れ環境整備	○ 外国人材の円滑・適切な受入れに向けて県内の関係団体が協力して対応していくために「福岡県外国人材受入対策協議会」及び「外国人相談窓口部会」を運営したほか、「福岡県外国人相談センター」において、在住外国人からの相談に多言語で対応しました。 (相談件数 1,084件(令和5年4月1日～令和6年3月31日))	企画・地域振興部 国際局 国際政策課
224-22 福岡県外国人材受入企業相談窓口	○ 外国人労働者が在留資格の範囲内でその能力を十分に発揮し、適正に就労できるよう、窓口での相談対応や、講習会を実施しました。 (相談件数 201件、講習会開催数 33回)	福祉労働部 労働局 労働政策課
224-23 県内登録支援機関等に対する研修・啓発の実施	○ 特定技能制度の登録支援機関における課題の解消や、団体の実情にあった効果的な取組についての理解を深めてもらうため、県内登録支援機関の研鑽を目的としたセミナーを開催しました。 (令和6年2月15日開催、参加団体 67団体)	福祉労働部 労働局 労働政策課

(3) 事業活動を担う人材の育成

① DX人材の育成支援

231-01 デジタル化推進人材の育成	○ ものづくり中小企業のデジタル化を支援するため、(公財)飯塚研究開発機構において、中小企業の生産部門の責任者、現場技術者に対する人材育成講座を開催しました。(参加者数 35人)	商工部 商工政策課 技術人材育成室
------------------------	---	-------------------------

231-02 中小企業 DX 人材育成費	○ DX の導入・推進を支援するため、中小企業内で DX を推進する「中核人材」と、商工会議所の経営指導員などの外部から中小企業の DX を推進する「支援人材」に対する育成プログラムを実施しました。 (参加者数 57 名)	商工部 商工政策課 技術人材育成室
231-03 DX 人材育成講座の実施	○ ICT・IOT といった最新の技術を活用し、デジタル化による変革を担うことのできる専門人材や業種横断的に活躍が期待される ICT リテラシー (ICT に関する知識、教養、能力) の高い人材の育成を強化しました。 (DX 人材育成講座受講者数 388 人)	福祉労働部 労働局 労働政策課

② ものづくり中小企業の中核人材育成支援

232-01 ものづくり中核人材の育成	○ 製造現場の中核となる人材の育成を支援するため、(公財)飯塚研究開発機構、工業技術センターにおいて、3次元設計による設計開発技術者育成講座や、金型、めっき、プラスチック等の製造基盤技術者育成講座を開催しました。 〈参加者数〉 ・3次元設計による設計開発技術者育成講座 20人 ・金型、プラスチック等製造基盤技術者育成講座 60人 ・めっき技術中核人材育成講座 12人	商工部 商工政策課 技術人材育成室
232-02 工業技術センター等における技術者育成	○ 工業技術センター機械電子研究所において、電子機器の電磁ノイズ対策などの EMC 技術(※)に関する講座を開催しました。 (開催数 5 回、参加者数延べ 89 人) ※EMC(Electro-Magnetic Compatibility エレクトロ・マグネティック・コンパチビリティ):電子機器が自身の発する電磁波によってほかの危機の動作や人体に影響を与えないこと、及び機器自身が周りで発生する電磁波によって動作に影響を受けないようにすること。これら二つの側面において一定を確保する電磁両立性の技術。	商工部 中小企業技術振興課
232-03 付加価値が高い酒が製造できる人材育成	○ 工業技術センター生物食品研究所と福岡県酒造組合が共同で、数値管理により酒造りができる人材や官能評価ができる人材などを育成するための講座を開催しました。(開催数 5 回、参加者数 延べ 247 人)	商工部 中小企業技術振興課

③ 産業・企業や地域のニーズを踏まえた人材育成の推進

233-01 産業政策と一体となった人材育成の推進	○ デジタル、グリーン、新たな成長分野等での県民の活躍に向け、関係機関と連携して協議会・分科会を開催し、産業や企業のニーズを的確にとらえ、成長分野等の企業を対象とする産業政策と一体となった人材育成を推進しました。	福祉労働部 労働局 労働政策課
------------------------------	--	-----------------------

233-02 DX 人材育成講座 の実施(再掲)	○ ICT・IOT といった最新の技術を活用し、デジタル化による変革を担うことのできる専門人材や業種横断的に活躍が期待される ICT リテラシー (ICT に関する知識、教養、能力) の高い人材の育成を強化しました。(DX 人材育成講座受講者数 388 人)	福祉労働部 労働局 労働政策課
233-03 人材不足分野で の就職・雇用促進	○ 介護・福祉、建設、運輸、農林水産等の人材不足分野での人材確保・育成・定着を実現するため、求職者、企業それぞれを対象としたセミナーの実施、各業界の魅力を PR するとともに、求職者と企業のマッチング機会を提供するための紹介予定派遣の仕組みを活用した紹介予定派遣や合同会社説明会・面接会を開催しました。(正規雇用者数 520 人)	福祉労働部 労働局 就業支援課
233-04 IT分野における 女性人材育成	○ 出産や子育て等で離職した女性がIT技術者として活躍できるよう、「研修」「就職支援(マッチング)」「就業継続、キャリアアップ支援」までをパッケージ化して提供しました。(就業者数 20 名)	人づくり・県 民生活部 女性活躍推 進課

④ 従業員等の技能向上支援

234-01 中小企業の従業 員の知識、技能、 管理能力の向上 を図る研修	○ 商工会議所、商工会において、中小企業の従業員を対象に、「従業員教育講座」などの講座を開催しました。 (開催数 100 回、受講者数 延べ 4,637 人)	商工部 中小企業 振興課
234-02 技能検定試験	○ 企業内の人材育成を図るため、機械加工やプラスチック成形などの技能検定試験を実施しました。(受検者数 4,506 人)	福祉労働部 労働局 職業能力 開発課
234-03 認定職業訓練	○ 認定職業訓練を実施している中小企業等に対して、訓練経費や施設設備費の一部を助成しました。(10 団体)	福祉労働部 労働局 職業能力 開発課
234-04 公共職業訓練の 実施	○ 求職者の技能習得を図るため、高等技術専門校(7校)及び障害者職業能力開発校において施設内訓練や民間教育訓練機関を活用した委託訓練を実施しました。 ・施設内訓練(一般校)入校者 524 人 ・委託訓練(一般)受講者 3,094 人 ・施設内訓練(障害者校)入校者 78 人 ・委託訓練(障害者)受講者 59 人	福祉労働部 労働局 職業能力 開発課

234-05 女性トップリーダー育成研修の実施	○ 公立大学法人福岡女子大学において、企業等の管理職等にある女性を対象に、トップリーダーとして必要な素養を身につけるとともに、ネットワークを構築するための女性トップリーダー育成研修を実施しました。(受講者数 24 人)	人づくり・県民生活部 私学振興・青少年育成局 青少年政策課
234-06 変化の時代をリードする女性人材育成強化事業	○ 管理職層の女性人材を厚くするため、必要なスキルとマインドを学ぶことを目的とした階層別の総合的な研修(課長相当、係長相当、若手)を実施しました。(修了生数 78 人)	人づくり・県民生活部 女性活躍推進課
234-07 中小企業の脱炭素化に関するセミナー	○ 脱炭素化に係る人材育成を支援するため、設備の運用改善手法や優良な省エネ事例の紹介を行うセミナー、国の補助制度の活用を促進するための講座、ZEB 化を行った事業所での現地見学会などを実施しました。(開催数 7 回 受講者数 延べ 221 人)	環境部 環境保全課
234-08 再生可能エネルギー導入支援アドバイザーの派遣	○ 再生可能エネルギーの導入や導入済み設備のメンテナンス等を検討している県内の民間事業者等にアドバイザーを派遣し、技術的な助言・指導等を行いました。(派遣件数 1 件)	企画・地域振興部 総合政策課 エネルギー政策室
234-09 コージェネレーション導入セミナー	○ 地域における安定的な電力需給の確保やエネルギーの効率的利用の促進を図るため、民間事業者向けの「コージェネレーション導入セミナー」を開催しました。(開催数 1 回 受講者数 102 人)	企画・地域振興部 総合政策課 エネルギー政策室
234-10 中古住宅の流通、住宅のリフォームに関するセミナー等	○ 多様化する住宅建設技術、新制度や法改正など住宅関連事業者に求められる技術や知識を習得できる中古住宅の流通、住宅のリフォームに関するセミナー等を開催しました。(開催数 3 回、受講者数 延べ 257 人)	建築都市部 住宅計画課
234-11 保安人材の育成	○ 高圧ガスの新任技術者を対象に必要な技術や知識を伝承する講座の開催やベテラン保安技術者をアドバイザーとして事業所等に派遣し、技術者の育成を図りました。 (新任技術者向け講座 5 回、アドバイザー派遣 13 件) ○ インターネットを利用し、保安教育映像の掲載、最新事故情報の提供等を行いました。	商工部 工業保安課

234-12 HACCP の導入促進	○ 改正食品衛生法の適用基準より高度な衛生管理手法であるコーデックス HACCP の導入を目指す事業者に対し、アドバイザーの派遣を実施しました。(派遣件数 1 件) ○ 食品衛生法改正に伴い営業施設の食品衛生責任者が食品衛生に関する新たな知見を習得する場として定期的受講が努力義務となった「食品衛生責任者実務講習会」を開催しました。 (開催数 19 回、受講者数 858 人)	保健医療介護部 生活衛生課
-----------------------	--	------------------

(4) 事業活動に必要な資金の円滑な供給

資金調達の支援

241-01 県制度融資	○ 県内中小企業者の事業運営や設備投資における資金繰りを支援するため、「長期経営安定資金」等の県制度融資により低利の融資を行いました。(8,102 件、約 1,245 億円)	商工部 中小企業振興課
241-02 エネルギー対策特別融資制度	○ 県内の中小企業における省エネルギー対策、再生可能エネルギー・コージェネレーションの導入、水素ステーションの整備等を支援するため、「エネルギー対策特別融資制度」を運用しました。	企画・地域振興部 総合政策課 エネルギー政策室
241-03 環境保全施設等整備資金融資	○ 環境保全施設の整備や事業の用に供する次世代自動車の購入・最新規制適合車への買替え等を行う中小企業者を対象にした融資制度を実施しました。	環境部 循環型社会推進課
241-04 中小企業等省エネ設備導入支援補助金制度	○ 中小企業等の脱炭素化を促進するため、省エネ効果が期待できる既存設備の更新等を支援しました。(81 件、約 4,902 万円)	環境部 環境保全課

(5) 情報通信技術、商談会等を活用した販路開拓の促進

① インターネット活用による販路開拓支援

251-01 インターネット活用に関するセミナーや講習会の開催	○ 商工会議所、商工会において、インターネット活用セミナー等を開催しました。 〈主なセミナー〉 ・Instagram で集客セミナー 97 人 ・Chat GPT × SEO セミナー 77 人 ・人材開発セミナー 『次世代の対話型 AI チャット GPT でビジネスを進化させる』 48 人 など 59 回開催、延べ 1,274 人参加	商工部 中小企業振興課
------------------------------------	--	----------------

251-02 よかもん市場	○（公財）福岡県中小企業振興センターにおいて、安全・安心、低コストで出店できるインターネット通販サイト「よかもん市場」を運営し、中小企業の販路開拓を支援しました。（令和 5 年度末出店数 82 店、商品アイテム数 919）	商工部 中小企業振興課
251-03 フクオカビジネス マッチングサイト	○（公財）福岡県中小企業振興センターにおいて、受発注企業情報を掲載したBtoBサイト「フクオカビジネスマッチングサイト」により、インターネットを活用した企業間取引を促進しました。（登録企業（令和 5 年度末現在）3,198 社）	商工部 中小企業振興課
251-04 福岡県ウェブ物産 展の開催	○ 本県の EC による県産品販売のプラットフォームとして「福岡県よかもんショップ」を継続して運営し、県内中小企業の販路拡大を支援しました。（総売上 約 5,700 万円）	商工部 観光局 観光政策課

② 商談会等の活用による販路開拓支援

252-01 常設店舗 「DOCORE ふくおか商工会ショップ」 によるテストマーケティング	○ 福岡県内の地域特産品や中小企業・小規模事業者の持つ隠れた逸品の販路開拓と商品ブラッシュアップを図るための常設のテストマーケティングの場として、「DOCORE ふくおか商工会ショップ」を展開しました。（預かり販売 479 商品、142 事業所）	商工部 中小企業振興課
---	---	----------------

252-02 成長産業分野での展示会出展等支援	○ 展示会への出展により、各成長産業分野における販路開拓を支援しました。 (半導体・デジタル分野参加企業数 延べ 13 社) ・「2023 国際ロボット展」(東京ビッグサイト) ・「セミコンジャパン」(東京ビッグサイト) ・「セミコン台湾」(TaiNEX 1&2) ・「IoT/5G ソリューション展秋」(幕張メッセ) (宇宙ビジネス分野参加企業数 延べ 8 社) ・県外宇宙ベンチャーへの出張技術提案会(東京都、神奈川県) (バイオ分野参加企業数 延べ 32 社) ・「Bio Japan 2023」(パシフィコ横浜) ・「ふくおか発機能性食品・ヘルスケア商品展示商談会」(マリンメッセ福岡) (水素エネルギー分野参加企業数 延べ 8 社) ・「エコテクノ 2023～エネルギー先端技術展～」 ・「H₂&FC EXPO2024 春 【国際】水素・燃料電池展」 (Ruby・コンテンツ分野参加企業数 延べ 5 社・団体) ・「EdgeTech+2023」(パシフィコ横浜) ・「B Dash Camp 2023 Fall in Fukuoka」(ヒルトン福岡シーホーク) (ブロックチェーン分野参加企業数 延べ 4 社) ・「第 4 回ブロックチェーン EXPO【秋】」(幕張メッセ)	商工部 新産業振興課 自動車・水素産業振興課
252-03 エネルギー分野での展示会開催	○ エネルギー分野への民間企業の関心を高め、エネルギー産業の支援・育成を図るため、「エネルギー先端技術展」を開催しました。 (参加企業数 72 社)	企画・地域振興部 総合政策課 エネルギー政策室
252-04 風力発電分野での展示会出展支援	○ 県内企業のポテンシャル PR 及び販路拡大のため、福岡県風力発電産業振興会議において、「国際風力発電展」への出展を支援しました。 (出展者数 4 者)	企画・地域振興部 総合政策課 エネルギー政策室

252-05 自動車産業の展示会・商談会開催	○ 九州 7 県一体となり、地元自動車関連企業に受注機会を提供するための展示会・商談会を開催しました。 (開催した主な展示会・商談会及び参加企業数) ・九州自動車部品現調化促進商談会 51 社 ・九州自動車関連技術展示商談会 52 社	商工部 自動車・水素 産業振興課
252-06 自動車産業の分野別展示商談会の開催	○ 電動化をはじめ、次世代自動車に求められる部品や技術ごとに地元企業を厳選し、カーエレ分野別展示商談会を開催しました。 (参加企業数 52 社) ※九州自動車関連技術展示商談会と同時開催	商工部 自動車・水素 産業振興課
252-07 地場産業や伝統的工芸品の展示会・商談会	○ 産地組合等が実施する首都圏での展示会への出展や新商品開発、消費者へのPR事業などへの助成を行い、販路開拓・需要開拓を図りました。 ○ ソラリアプラザ1F イベントスペース「ゼファ」において、福岡県内の経済産業大臣指定の伝統的工芸品と福岡県知事指定特産民工芸品を展示・販売する「福岡県伝統的工芸品展」を開催しました。 (来場者数 9,486 人) ○ 本県の伝統的工芸品の認知度向上、売上拡大を図るため、全国各地からバイヤーを招聘した商談会を開催しました。 (商談会参加事業者数 27 社、参加バイヤー数 31 社) ○ 本県の伝統工芸品の新規需要開拓や認知度向上を図るため、観光客やビジネス客が訪れる県内の宿泊施設やオフィスビル、店舗等の施設への「福岡の伝統工芸品」の導入や、内装・建築工事における伝統工芸品を組み込んだ部材の使用について補助を行いました。(補助件数 5 件)	商工部 観光局 観光政策課
252-08 アンテナレストランを活用した福岡の魅力発信	○ アンテナレストラン(東京)において、八女茶や福岡有明のり、日本酒など全国に誇る「福岡の食」、伝統工芸品などをPRしました。(来店者数 延べ 13,749 人) ○ 店舗内に物販スペース(約 10 平方メートル)を設置し、加工品、工芸品等の県産品を販売しました。	企画・地域振 興部 総合政策課
252-09 伝統的工芸品に接する機会の提供	○ アンテナレストラン「麹町なだ万 福岡別邸」において本県伝統工芸品の展示を実施し、首都圏での認知度向上を図りました。	商工部 観光局 観光政策課

③ ビジネスマッチングの促進

253-01 自動車産業アドバイザーによる取引拡大支援	○ 地元自動車関連企業の取引拡大を図るため、自動車産業アドバイザー(自動車メーカー現役社員 3 名)によるマッチング支援を行いました。(取引が成立した支援企業数 20 社)	商工部 自動車・水素 産業振興課
--------------------------------	---	------------------------

253-02 CASE プロモーターによる取引拡大支援	○ 自動車部品に占める割合が高まっている電子・電装分野への地元企業の参入促進や取引拡大を図るため CASE プロモーター(大手電子・電装系企業の OB 2 名)を中京地区と福岡地区に配置し、大手電子・電装部品メーカーの発注情報の収集や地元企業の発掘、マッチング、参入のための助言などの支援を行いました。 (CASE プロモーターによる企業訪問件数 延べ 124 件)	商工部 自動車・水素 産業振興課
253-03 中小企業振興センターにおける受発注情報の開拓、企業の紹介	○ (公財)福岡県中小企業振興センターにおいて、県内外の企業を訪問するなどして受・発注情報の開拓を行い、それぞれの取引内容にあった企業の紹介あつせんを行いました。(訪問企業数 417 社、あつせん件数 1,246 件、取引成立 81 件、受・発注額 約 129,902 万円)	商工部 中小企業 振興課
253-04 水素・燃料電池分野におけるビジネスマッチング	○ 県内水素関連企業の受注機会を確保するため、メーカーに対して行うサンプル提供や性能試験等の必要経費について、支援を行いました。 (支援数 1 件)	商工部 自動車・水素 産業振興課
253-05 航空機産業支援専門員による受注に向けた支援	○ 航空機の構造・技術に関して豊富な知識と経験を持つ「航空機産業支援専門員」が、県内企業に対して調達ニーズ情報提供や受注のための助言・指導を行いました。(企業訪問実績: 26 社、26 案件)	商工部 中小企業技 術振興課

(6) 事業承継の円滑化の促進

① 事業承継に関する意識の醸成

261-01 「福岡県事業承継支援ネットワーク」の構築	○ 福岡県事業承継支援ネットワークでは、商工会議所・商工会の経営指導員や金融機関の職員を中心に、事業承継診断や事業承継計画の策定支援など、県内中小企業における事業承継の意識醸成や事業承継ニーズの把握に取り組みました。	商工部 中小企業 振興課
261-02 後継者育成セミナー	○ 商工会議所、商工会において、事業承継の重要性などの理解を促す事業承継準備セミナー等を開催しました。 (開催数 14 回、参加者数 延べ 101 人)	商工部 中小企業 振興課
261-03 巡回指導、窓口相談	○ 福岡県事業承継支援ネットワークにおいて、商工会議所、商工会の経営指導員等による事業承継診断や金融機関による簡易事業承継診断を行うことにより、経営者の事業承継に対する意識の醸成を図りました。(事業承継診断件数 1,678 件、簡易事業承継診断件数 14,950 件 (令和 5 年度))	商工部 中小企業 振興課
261-04 産地工房での就業体験ツアーの実施	○ 県内伝統的工芸品産地の後継者を発掘するため、全国のものづくり系の学校に通う伝統工芸に関心の高い学生等を対象に、産地の工房での就業体験ツアーを実施しました。(内定者 4 名)	商工部 観光局 観光政策課

② 円滑な事業承継等の実行支援

262-01 専門家派遣	○ 福岡県事業承継支援ネットワークにおいて、外部専門人材（中小企業診断士や税理士等）の活用により、個者の実情に合わせた事業承継支援を行いました。（専門家派遣件数 156 件）	商工部 中小企業 振興課																		
262-02 事業承継税制の活用	○ 経営承継円滑化法に基づき、法人の特例承継計画や個人事業者の個人事業承継計画を確認し、贈与税・相続税の納税猶予・免除に必要な認定を行いました。（認定件数 42 件）	商工部 中小企業 振興課																		
262-03 事業承継支援	○ 商工会議所、商工会の経営指導員が、経営者からの相談に応じるとともに、相続税や債務の引継ぎなどに対応できる専門家と連携し、必要な支援を行いました。 ○ 後継者がいない場合には、国が福岡商工会議所に設置している「福岡県事業承継・引継ぎ支援センター」につなぎ、譲受けを希望する企業とのマッチングや創業希望者の紹介等の支援を行いました。	商工部 中小企業 振興課																		
262-04 福岡県事業承継 引継支援センター	○ 福岡県事業承継・引継ぎ支援センターにおいて、事業承継に関する相談に応じるとともに、譲渡希望者と引継ぎ希望者のマッチング等を行いました。（相談件数 922 件、事業譲渡契約の成約件数 65 件） <table border="1"> <caption>福岡県事業引継ぎ支援センターの相談・成約実績</caption> <thead> <tr> <th>期間</th> <th>相談件数 [件]</th> <th>成約件数 [件]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td>394</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>488</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>751</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>847</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>922</td> <td>65</td> </tr> </tbody> </table>	期間	相談件数 [件]	成約件数 [件]	R1	394	31	R2	488	42	R3	751	54	R4	847	58	R5	922	65	商工部 中小企業 振興課
期間	相談件数 [件]	成約件数 [件]																		
R1	394	31																		
R2	488	42																		
R3	751	54																		
R4	847	58																		
R5	922	65																		

（７）生産性向上の促進

① 生産性向上に係るノウハウ等の習得支援

271-01 巡回指導、窓口相談、セミナー	○ 商工会議所、商工会の経営指導員による巡回指導や窓口相談を通じ、中小企業の生産性向上を支援しました。 ○ 商工会議所、商工会において、中小企業が生産性向上のノウハウ等を理解・習得できるセミナー等を開催しました。 ＜主なセミナー＞ ・集客・売上アップにつなげる！Youtube 活用セミナー 56 人 ・人が集まる店づくりのポイントセミナー 11 人 ・展示会・商談会出展支援セミナー 3 人 など 102 回開催、延べ 1,841 人参加	商工部 中小企業 振興課
--------------------------	--	--------------------

271-02 リーディングカンパニーの創出	○ 産地再生の先頭を走る一番星(リーディングカンパニー)を創出することを目的に、八女提灯の製造事業者を対象に、商品開発や流通・販売などの一貫したコンサルティングを実施しました。	商工部 観光局 観光政策課
--------------------------	--	---------------------

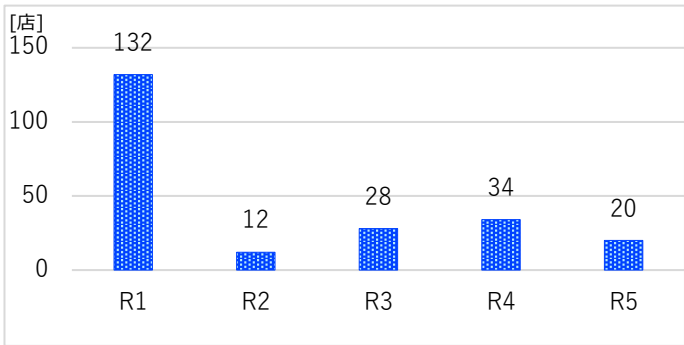
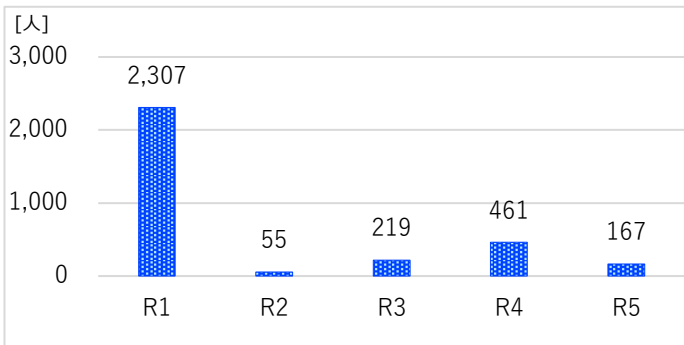
② DX等による業務効率化支援

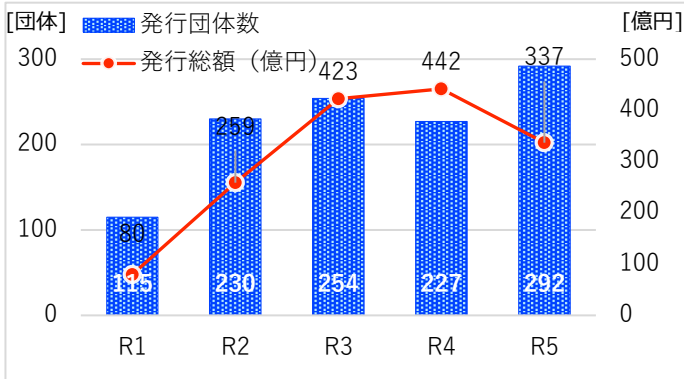
272-01 福岡県中小企業生産性向上支援センターにおける生産性向上支援	○ 中小企業診断士や技術士が企業の現場に出向き、生産性向上に関する企業診断を実施しました。 ○ その結果を踏まえ、生産現場で豊富な経験を持つアドバイザーが現場の実態に合わせて業務プロセスの改善や自動化による生産性向上の取組を支援しました。(支援件数 171 件) ○ 生産性向上の取組や設備投資に要する経費の補助を実施しました。(採択件数 40 件)	商工部 中小企業 技術振興課
272-02 よかもん市場	○ (公財)福岡県中小企業振興センターにおいて、よかもん市場への出店支援から出店後の相談、セミナー等の開催によりネット通販への参入を支援しました。(令和 5 年度末出店数 82 店、商品アイテム数 919 品)	商工部 中小企業 振興課
272-03 福岡県中小企業生産性向上支援センターにおける宿泊事業者の生産性向上支援	○ 中小企業診断士が宿泊施設の現場に出向き、生産性向上に関する企業診断を実施しました。 ○ その結果を踏まえ、豊富な経験を持つアドバイザーが現場の実態に合わせてコスト削減や売上向上等による生産性向上の取組を支援しました。(支援件数 54 件) ○ 生産性向上の取組や設備投資に要する経費の補助を実施しました。(採択件数 34 件)	商工部 観光局 観光政策課

③ 地域の特性を活かした付加価値等の向上支援

273-01 サイクル・トレイルツーリズムの推進	○ サイクル・トレイルツーリズムを推進するための協議会を開催しました。(開催数 4 回) ○ サイクリスト受入環境整備のため、サイクルスタンド等の整備に対する補助を実施しました。(実施数 9 団体) ○ ウェブサイト「CYCLE&TRAILFUKUOKA」や SNS により、国内外へサイクル・トレイルツーリズムに関する情報発信を行いました。 ○ 九州・山口サイクルツーリズム推進のための協議会を開催しました。(開催数 4 回)	商工部 観光局 観光振興課
-----------------------------	---	---------------------

273-02 新たな観光地域づくり テーマ別観光振興事業（ヘルス&ビューティーツーリズム） 日田彦山線沿線地域観光振興事業	○ 観光地域づくりを進めるための検討会を 6 地域に設置し、「「絆を身近にする」チャレンジを続ける久留米絣織元坂田織物工場見学&ストール藍染体験」や「鬼プレミアム！国指定名勝の旧藏内邸で過ごす、夜食事会」等の体験プログラム開発を支援しました。 （造成した観光コンテンツ数 22 件）	商工部 観光局 観光振興課
273-03 観光地域づくりにむけた組織・人材の育成	○ 観光地域づくり法人（DMO）（※）の登録促進のため、DMO 候補法人等を対象に、DMO 登録要件等に関する相談、指導を行うワンストップ支援窓口を開設し、課題内容に応じた専門家派遣を行いました。（1 団体） （※）観光地域づくり法人（DMO）…地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域の誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協同しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人。 ○ 県内各地域の観光団体等を対象とし、DMO 本登録に必要な専門人材を育成する「ふくおか観光地域づくり共創塾」を開催しました。（開催回数 10 回、参加者数 延べ 36 人）	商工部 観光局 観光政策課
273-04 観光ボランティアガイド及び観光案内所スタッフの育成	○ 観光ボランティアガイドを対象に、国内外から本県を訪れる観光客の満足度向上を図るため、ストーリーを伝えるガイドコースの企画やコース作成に関する実践研修会等を開催しました。（開催回数 11 回、参加者数 延べ 299 人） ○ 観光案内所スタッフ等を対象に、魅力的な過ごし方の提案を行える人材の育成を目的として実践的研修等を開催しました。（開催回数 6 回、参加者数 延べ 90 人）	商工部 観光局 観光政策課

273-05 県内インバウンド 協力店の拡大	○ 多言語メニューなど外国人観光客にやさしい取組を行っている県内の店舗を「インバウンド協力店」として募り、1,201 店舗を登録しました。（インバウンド協力店店舗数 飲食業 652 店、宿泊業 176 店、小売業 208 店、その他 165 店、計 1,201 店）	商工部 観光局 観光政策課
273-06 宿泊施設の人材 育成	○ 福岡県旅館ホテル生活衛生同業組合が行う、宿泊施設のおもてなし向上のための研修の実施を支援しました。 （開催回数 11 回、参加者数 延べ 333 人）	商工部 観光局 観光政策課
273-07 商店街の施設整備や活性化事業の支援	○ 商店街等が来街者の消費動向や需要の変化を踏まえ、需要に応じた最適な供給体制（テナントミックス）の実現を目指す取組を支援するとともに、安全・安心、にぎわいの創出等、商店街の「買い物の場」としての機能を強化する取組を支援しました。（施設整備事業 8 件、商店街活性化事業数 7 件） ＜令和 5 年度商店街支援事例（久留米市中心商店街）＞ ・店主が講師となり、プロならではの専門的な知識等を無料で紹介する少人数制の「まちゼミ」を開催。店主と客のコミュニケーションを通じて信頼関係を築き、再来店に繋げる。 参加店舗数 延べ 20 店舗、参加者数 延べ 167 人  「まちゼミ」の参加店舗数  「まちゼミ」の参加者数 ・商店街活性化の核となる繁盛店を創りだすため、商店街の店舗指導の専門家を派遣しました。（派遣店舗数 6 店舗）	商工部 中小企業 振興課

273-08 プレミアム付き地域商品券の発行	○ 商工会議所、商工会、商店街が行うプレミアム付き地域商品券の発行を支援しました。 (発行団体 157 団体(延べ 292 団体)、発行総額 約 337 億円)  地域商品券発行実績	商工部 中小企業 振興課
273-09 広域連携の促進	○ 商工会議所・商工会と小規模事業者が一体となり、複数の商工会等が広域的に連携して取り組む商品開発や販路開拓、PR 活動等のプロジェクトを支援しました。 〈プロジェクト事例〉 ・統一ブランドによる商品開発 ・特産品などのアンテナショップ事業や展示会出展事業 ・国内外向け商談会の開催によるバイヤーおよびサプライヤーの発掘、商品開発・改良支援 ・海外向け展示会への出展サポートによる海外販路拡大支援 ・商談マッチングシステムを活用した通年マッチング事業	商工部 中小企業 振興課
273-10 ユニバーサルツーリズムの推進	○ 観光関連事業者を対象に、ユニバーサルツーリズム推進のためのセミナーやアドバイザー派遣を実施しました。(セミナー参加者数 85 人 派遣事業者数 13 事業者)	商工部 観光局 観光政策課
273-11 飲食事業者の人材育成	○ 県内の飲食店・宿泊施設等を対象に、ハラール・ヴィーガン等の食の多様性を普及・啓発するためのセミナーやハラール・ヴィーガン等に対応したメニュー開発に向けた個別支援を実施しました。(セミナー参加者数 149 人 支援事業者数 19 事業者)	商工部 観光局 観光政策課

(8) その他経営基盤の強化の促進を図るために必要な施策

281-01 巡回指導、窓口相談	○ 商工会議所、商工会において、経営指導員による巡回指導や窓口相談、専門家派遣による金融、税務、労務、社会保険、経営・技術の改善、事業承継等の経営全般にわたる支援を行いました。 (商工会議所、商工会の巡回指導等実績) ・巡回指導 30,733 企業、82,373 件 ・窓口指導 41,223 企業、137,961 件 計 71,956 企業、220,334 件	商工部 中小企業 振興課
281-02 地域中小企業支援協議会による重点支援企業の支援	○ 地域中小企業支援協議会において、意欲ある中小企業を「重点支援企業」として選定し、事業計画の策定から実行まで一貫して支援しました。 (令和5年度中に支援した重点支援企業 566 社)	商工部 中小企業 振興課
281-03 福岡県中小企業団体中央会による組合の設立や運営支援	○ 福岡県中小企業団体中央会において、中小企業組合等の相談・指導等の支援を行いました。(相談・指導件数 6,851 件) ○ 組合の設立など中小企業の組織化を支援しました。 (県知事認可による中小企業等協同組合の新規設立 7 件)	商工部 中小企業 振興課
281-04 高度化資金の貸付	○ 工場団地やショッピングセンターの建設、アーケードの整備等を行う事業に対し、低利での借入が可能となる中小企業高度化事業により、資金・経営アドバイスの両面から支援を行いました。 (資金貸付件数 1 件、経営診断件数 4 件)	商工部 中小企業 振興課
281-05 リサイクル製品の認定	○ 県が発注する公共工事及び県の物品調達において、認定されたリサイクル製品を全庁的に率先して利用、調達するよう取り組みました。また、認定したリサイクル製品を県ホームページやパンフレット等で紹介し、市町村や事業者等における利用を促進しました。 (建設資材の認定) ・新規認定 12 製品、更新認定 110 製品(令和 5 年度末時点) (生活関連用品の認定) ・新規認定 13 製品 ・応援事業所登録数 150 事業所(令和 5 年度末時点)	環境部 循環型社会 推進課
281-06 福岡新技術・新工法ライブラリー	○ 県内の企業等が開発した土木事業等における新技術・新工法を「福岡新技術・新工法ライブラリー」に登録し、ホームページ等での広報や県発注工事での活用を行いました。	県土整備部 県土整備企画課技術調査室

281-07 「飲酒運転撲滅宣言企業・店」登録制度	○ 制度周知チラシ、ポスター、ステッカー等の配布、未宣言企業・店に対する直接訪問による登録呼びかけなどにより、「飲酒運転撲滅宣言企業・店」の登録を拡大しました。 (「飲酒運転撲滅宣言企業」登録数(令和5年度末時点)78,343件) (「飲酒運転撲滅宣言の店」登録数(令和5年度末時点)12,683件) ○ 企業の飲酒運転防止研修に飲酒運転事故の現状やアルコール問題に関する専門家「飲酒運転撲滅活動アドバイザー」を講師として派遣しました。	人づくり・県民生活部 生活安全課
281-08 事業継続力強化支援計画による事業継続計画(BCP)策定支援	○ 商工会議所・商工会と市町村が連携して策定する「事業継続力強化支援計画」を県が認定し、自然災害等に備える中小企業者の支援を推進しました。(認定計画数 56 件、認定団体数 15 商工会議所・52 商工会(令和元年度からの累計))	商工部 中小企業振興課
281-09 中小企業施策活用ガイドブック	○ 施策活用ガイドブックの冊子版の作成・配付や、Web版の公開を通じて、国や県が実施する中小企業施策の周知広報活動を行いました。	商工部 中小企業振興課
281-10 福岡県 SDGs 登録制度	○ 県内の SDGs に積極的に取り組む企業や団体を県が広く公表し、SDGs の貢献を「見える化」することで、登録事業者の取組を支援しました。(登録事業者数 1,092 事業者) ○ 企業や団体にとって SDGs に取り組む必要性やメリットがあることを認識してもらい、取り組む契機となるためのセミナーを開催しました。(セミナー参加者数:169 人)	企画・地域振興部 総合政策課

【目標指標の進捗】

指標	当初値(R2)	目標値(R6)	実績値(R5)	達成状況
291-01 若者就職支援センター就職率	79.3% (H30～R2平均)	80.0% (単年度)	76.7% (単年度)	・センター登録者は「学生」と「一般(概ね39歳までの学生以外)」で区分している。 ・「一般」の登録者は、自己分析や就職活動に必要な知識・技能の習得等に時間を要するため、登録年度を超えて支援が長期化する傾向にあり、単年度で見た就職率は学生よりも低くなっている。(令和5年度就職率 一般: 51.2%、学生: 96.0%) ・令和5年度の「一般」の登録者のうち、支援が長期化している者が前年度より増となっており、目標値には至っていない。
291-02 高等技術専門校の就職率	87.3% (単年度)	91.0% (単年度)	88.2% (単年度)	令和6年度の目標値へ向け、順調に進捗している。
291-03 新成長産業分野における中核人材の育成人数	1,750 人 (単年度)	8,000 人 (3 年累計値)	7,291 人 (累計値)	令和6年度の目標値へ向け、順調に進捗している。
291-04 経営指導員による事業承継の取組に繋げる指導を行った事業者数	—	3,600 社 (3 年累計値)	2,303 社 (累計値)	商工会議所、商工会の経営指導員が、精力的に事業承継の実現につなげる指導を実施したことにより、当初の目標値をわずかに下回ったものの、順調に進んでいる。
291-05 県の支援により生産性が向上した中小企業・小規模企業者数	34 社 (単年度)	300 社 (3 年累計値)	166 社 (累計値)	コロナ禍の影響により平均支援期間が 10 か月から 12 か月へと当初想定よりも延長しているが、順調に推移している。

291-06 中小企業におけるDXの 実践割合	9% (単年度) ※全国の参考値	30% (単年度)	23% (単年度)	DXを推進する中核人材とDXの導入を助言する支援人材の育成講座を実施したことにより、実績値は23%となり、令和6年度の目標値へ向け、順調に進捗している。
291-07 重点支援企業のうち売上 または経常利益が向上し た企業の数	263 社 (単年度)	286 社 (単年度)	309 社 (単年度)	地域中小企業支援協議会の構成機関が連携して、重点支援企業が抱える個々の課題に応じ、きめ細かく支援したことにより、実績値は309社となり目標値を上回った。
291-08 延べ宿泊者数 (日本人)	997 万人泊 (単年度)	1,616 万人泊 (単年度)	1,609 万人泊 (単年度)	コロナ禍を経た観光需要が急速に回復し、宿泊代や旅行代を割り引く「新たな福岡の避密の旅」観光キャンペーンや、観光客のニーズに沿った体験プログラムの磨き上げ等を行い、「食べる、遊ぶ、泊まる」を一体的に楽しめる本県の新たな“観光の核”となる地域づくりを取り組んだこと等により、順調に進捗している。
291-09 延べ宿泊者数 (外国人)	62 万人泊 (単年度)	426 万人泊 (単年度)	504 万人泊 (単年度)	入国制限が緩和された令和4年10月以降急速に回復。SNSや海外メディア等を活用した情報発信、海外旅行博・商談会等でのプロモーションに取り組み、順調に進捗している。

3. 中小企業者の新たな事業展開の促進を図るための施策

本県では、中小企業の成長発展に向けた新たな挑戦を支援するため、市場ニーズや収益の見通しなど客観的な分析に基づいた事業計画策定の支援、事業展開を支える人材の確保・育成の支援、中小企業単独では困難な技術の開発や研究等の支援、新規性に富んだアイデアや技術の事業化に向けた取組の支援、海外進出や海外販路の開拓の支援など新たな事業展開の促進を図るための施策を展開しています。

令和5年度は、講座提供を通して、半導体人材育成を行う「福岡半導体リスクリングセンター」の開設や県の海外事務所における現地企業への県産品 PR、現地展示会・商談会への出展支援による県内企業の海外展開支援などに取り組みました。

(1) 新たな事業展開に係る計画策定の促進

① 事業計画の策定支援

311-01

経営革新計画策定指導員による計画策定・実行支援

○ 県が県内4地域の地域中小企業支援協議会に配置している「経営革新計画策定指導員」が、実効性のある経営革新計画の作成からその実行までを商工会議所、商工会の経営指導員と連携してきめ細かく支援しました。(令和5年度計画承認件数 310 件、令和4年度に経営革新計画が終了した企業 949 社、うち売上げが向上した企業は 333 社)

[件]

1500

1000

500

0

H30

R1

R2

R3

R4

R5

575

366

1231

870

483

310

経営革新計画承認件数

経営革新計画終了(令和4年度)時の売上状況(令和5年度調査)

地域	計画終了 企業数	うち売上げ 上がった企業数	売上げ上がった 割合(%)
福岡	447 社	122 社	27.2%
久留米	207 社	92 社	44.4%
北九州	174 社	72 社	41.4%
飯塚	121 社	47 社	38.8%
計	949 社	333 社	35.1%

商工部
新事業支援課

（２）新たな事業活動を担う人材の確保及び育成

① 専門人材確保の支援

321-01 福岡県プロフェッショナル人材戦略拠点による人材確保の支援	○ 福岡県プロフェッショナル人材センターにおいて、県内の中堅・中小企業が新たに事業を展開する際に必要となる、技術開発、販路開拓、海外展開等に精通した即戦力人材（プロフェッショナル人材）の確保を支援しました。（相談件数 282 件、成約件数 126 件） ○ プロフェッショナル人材活用による事業展開への機運を醸成するため、拠点における支援内容を広く紹介するセミナーを開催しました。（開催数 2 回、参加者数 延べ 109 人） [件] ■ 相談（件） ■ 求人（件） ■ 成約（件） <table><thead><tr><th>年度</th><th>相談（件）</th><th>求人（件）</th><th>成約（件）</th></tr></thead><tbody><tr><td>R2</td><td>144</td><td>123</td><td>77</td></tr><tr><td>R3</td><td>194</td><td>173</td><td>96</td></tr><tr><td>R4</td><td>206</td><td>177</td><td>109</td></tr><tr><td>R5</td><td>282</td><td>212</td><td>126</td></tr></tbody></table> 福岡県プロフェッショナル人材戦略拠点支援実績	年度	相談（件）	求人（件）	成約（件）	R2	144	123	77	R3	194	173	96	R4	206	177	109	R5	282	212	126	商工部 商工政策課 技術人材育成室
年度	相談（件）	求人（件）	成約（件）																			
R2	144	123	77																			
R3	194	173	96																			
R4	206	177	109																			
R5	282	212	126																			
321-02 人材マッチングサイト「Work in Kyushu」	○ 九州7県及び九州経済産業局、九州経済連合会が連携し、九州の企業と九州で学ぶ留学生を結びつける人材マッチングサイト「Work in Kyushu」を運営し、中小企業のグローバル展開を支える人材の確保を支援しました。（令和5年度末登録件数企業 91 社、留学生 159 人）	企画・地域振興部 国際局 国際政策課																				

② 新成長産業人材等の育成支援

322-01 成長産業分野の人材育成	○ （株）久留米リサーチ・パーク、（公財）福岡県産業・科学技術振興財団、（公財）水素エネルギー製品研究試験センター等において、成長産業であるバイオ関連、半導体・デジタル関連、水素エネルギー関連分野の専門人材を育成するための講習会や研究会などを開催しました。 ＜講習会や研究会の参加者数＞ ・バイオ関連 延べ 224 人 ・半導体・デジタル関連 延べ 4,216 人 ・水素エネルギー関連 延べ 79 人 計 延べ 4,519 人	商工部 商工政策課 技術人材育成室 新産業振興課 自動車・水素産業振興課
322-02 ブロックチェーン人材の育成	○ 人材が不足しているブロックチェーン要素技術の開発が可能な技術者を養成するため、ワークショップを開催しました。（参加者数 大学生等 延べ 30 人）	商工部 新産業振興課

322-03 半導体分野の人 材育成	○ 令和 5 年 8 月に「福岡半導体リスキリングセンター」を開設し、講座の提供を通して、半導体人材を育成しました。 (令和 5 年度受講者数:4,216 人)	商工部 商工政策課 技術人材育 成室
322-04 IT 人材育成	○ 小中学生向けプログラミングコンテストの開催 小中学生を対象に、学校でのプログラミング教育を通して習得した知識や技能を発揮し、プログラミングへの更なる意欲を醸成する場として、ビジュアルプログラミングアプリ「スプリング」を活用したオリジナル作品のコンテストを開催しました。 (応募作品数 10 件) ○ Ruby を活用した高校生向けプログラミング教育の開催 IT エンジニアの職業やアプリケーション開発に関心のある高校生を対象にプログラミング講座を開催しました。(講座参加人数 22 人)	商工部 新産業振興 課
322-05 産業政策と一体と なった人材育成の 推進(再掲)	○ デジタル、グリーン、新たな成長分野等での県民の活躍に向け、関係機関と連携して協議会・分科会を開催し、産業や企業のニーズを的確にとらえ、成長分野等の企業を対象とする産業政策と一体となった人材育成を推進しました。	福祉労働部 労働局 労働政策課
322-06 風力発電産業の 人材育成	○ 福岡県風力発電産業振興会議において、九州大学が開講する洋上風力発電人材育成講座受講者に対して受講料の一部を助成しました。 (6 件)	企画・地域振 興部 総合政策課 エネルギー政 策室
322-07 DX 人材育成講座 の実施(再掲)	○ ICT・IOT といった最新の技術を活用し、デジタル化による変革を担うことのできる専門人材や業種横断的に活躍が期待される ICT リテラシー (ICT に関する知識、教養、能力) の高い人材の育成を強化しました。(DX 人材育成講座受講者数 388 人)	福祉労働部 労働局 労働政策課
322-08 海外ビジネススキ ルの学習と実践に よる海外展開支援	○ グローバルスキル習得及び海外ビジネスの取引拡大を図るため、海外ビジネススキル習得セミナーを開催しました。(参加人数 49 名)。 ○ 学習したスキルの定着及びスキルの更なる向上を図るため海外バイヤーとの商談会を実施しました。(参加企業 81 社)	商工部 新事業支援 課

(3) 技術の高度化の促進

① 研究機関等による技術支援

331-01 工業技術センター における技術支援	○ 工業技術センターにおいて、受託・共同研究や、技術相談、試験分析などを通じ、県内ものづくり中小企業の新技術・新製品開発から事業化までを総合的に支援しました。 [件] <table><tr><th>区分</th><th>件数</th></tr><tr><td>R1</td><td>55</td></tr><tr><td>R2</td><td>66</td></tr><tr><td>R3</td><td>75</td></tr><tr><td>R4</td><td>83</td></tr><tr><td>R5</td><td>72</td></tr></table> 受託及び共同研究の実施件数 [件] <table><tr><th>区分</th><th>件数</th></tr><tr><td>R1</td><td>9,331</td></tr><tr><td>R2</td><td>8,348</td></tr><tr><td>R3</td><td>9,281</td></tr><tr><td>R4</td><td>8,980</td></tr><tr><td>R5</td><td>9,181</td></tr></table> 技術相談件数 ■ 依頼試験 (件) ■ 設備利用 (件) <table><tr><th>区分</th><th>依頼試験 (件)</th><th>設備利用 (件)</th><th>合計 (件)</th></tr><tr><td>R1</td><td>6,670</td><td>4,319</td><td>10,989</td></tr><tr><td>R2</td><td>7,050</td><td>4,043</td><td>11,093</td></tr><tr><td>R3</td><td>9,129</td><td>4,085</td><td>13,214</td></tr><tr><td>R4</td><td>9,426</td><td>3,745</td><td>13,171</td></tr><tr><td>R5</td><td>5,854</td><td>3,767</td><td>9,621</td></tr></table> 試験分析件数	区分	件数	R1	55	R2	66	R3	75	R4	83	R5	72	区分	件数	R1	9,331	R2	8,348	R3	9,281	R4	8,980	R5	9,181	区分	依頼試験 (件)	設備利用 (件)	合計 (件)	R1	6,670	4,319	10,989	R2	7,050	4,043	11,093	R3	9,129	4,085	13,214	R4	9,426	3,745	13,171	R5	5,854	3,767	9,621	商工部 中小企業技術 振興課
区分	件数																																																	
R1	55																																																	
R2	66																																																	
R3	75																																																	
R4	83																																																	
R5	72																																																	
区分	件数																																																	
R1	9,331																																																	
R2	8,348																																																	
R3	9,281																																																	
R4	8,980																																																	
R5	9,181																																																	
区分	依頼試験 (件)	設備利用 (件)	合計 (件)																																															
R1	6,670	4,319	10,989																																															
R2	7,050	4,043	11,093																																															
R3	9,129	4,085	13,214																																															
R4	9,426	3,745	13,171																																															
R5	5,854	3,767	9,621																																															

	■ 研究に基づく (件) ■ 技術指導に基づく (件) <table><thead><tr><th>支援期間</th><th>研究に基づく (件)</th><th>技術指導に基づく (件)</th><th>合計 (件)</th></tr></thead><tbody><tr><td>R1</td><td>9</td><td>16</td><td>25</td></tr><tr><td>R2</td><td>8</td><td>19</td><td>27</td></tr><tr><td>R3</td><td>11</td><td>26</td><td>37</td></tr><tr><td>R4</td><td>24</td><td>14</td><td>38</td></tr><tr><td>R5</td><td>15</td><td>20</td><td>35</td></tr></tbody></table> 工業技術センター支援による事業化件数	支援期間	研究に基づく (件)	技術指導に基づく (件)	合計 (件)	R1	9	16	25	R2	8	19	27	R3	11	26	37	R4	24	14	38	R5	15	20	35	
支援期間	研究に基づく (件)	技術指導に基づく (件)	合計 (件)																							
R1	9	16	25																							
R2	8	19	27																							
R3	11	26	37																							
R4	24	14	38																							
R5	15	20	35																							
331-02 デジタル化実証支援ラボにおける製品開発支援	○ 工業技術センター機械電子研究所に設置した「デジタル化実証支援ラボ」において、設計から試作・製造・生産管理までの一連のものづくり工程のデジタル化に関する技術指導や共同研究を行い、人材育成や製品開発を支援しました。(試作・事業化支援件数 延べ 117 件)	商工部 中小企業技術振興課																								
331-03 ふくおか食品開発支援センターにおける製品開発支援	○ 工業技術センター生物食品研究所に設置した「ふくおか食品開発支援センター」において、試作加工機器や成分分析機器による技術支援を行いました。 ○ 食品開発プランナー及び食品製造プランナーを配置し、県内食品製造業の商品企画等に対する助言・指導を行いました。(普及展開候補企業の掘り起こし 延べ 279 件、企業の製品化件数 延べ 79 件)	商工部 中小企業技術振興課																								
331-04 高分子材料開発支援ラボにおける製品開発支援	○ 工業技術センター化学繊維研究所に設置した「高分子材料開発支援ラボ」において、高分子材料(ゴム・プラスチック)並びにフィラー(セラミックス、繊維等)の前処理から配合、加工、評価まで製品開発を一貫して支援しました。(技術指導 延べ 152 件、企業との関連共同研究 7 件、製品化件数 2 件)	商工部 中小企業技術振興課																								
331-05 家具試作・評価支援ラボにおける製品開発支援	○ 工業技術センターインテリア研究所に設置した「家具試作・評価支援ラボ」において、家具製造を行う中小企業の製品企画力向上や試作開発支援を行い、付加価値の高い新製品開発支援を実施しました。(新製品開発支援件数 11 件)	商工部 中小企業技術振興課																								
331-06 水素エネルギー製品の試験	○ (公財)水素エネルギー製品研究試験センターにおいて、企業等が開発した水素エネルギー製品の試験を実施し、製品化を支援しました。(試験件数 348 件)	商工部 自動車・水素産業振興課																								
331-07 IoT 試作検証工房	○ (公財)福岡県産業・科学技術振興財団 社会システム実証センターにおいて、試作開発機器を提供し、IoT 製品の試作開発等に取り組む企業を支援しました。(機器利用件数 48 件)	商工部 新産業振興課																								

② 成長分野への参入促進

332-01 水素・燃料電池分野の製品開発支援	○ 水素・燃料電池分野への参入を目指す企業に対し、技術や部品に詳しいアドバイザー2人が、製品開発に関する技術指導や助言を行いました。（技術アドバイザーによる企業訪問支援 延べ21社） ＜水素分野でのこれまでの製品化事例＞ ・水素濃度センサー ・水素ステーション用の金属パッキン ・高圧水素配管用の部品 など40件	商工部 自動車・水素 産業振興課
332-02 水素・燃料電池分野の技術相談、ビジネスマッチング相談	○ 水素・燃料電池分野への参入、水素エネルギーの利用に意欲を持つ企業等を対象に、①水素関連分野への参入、②水素利用の推進、③実証等のプロジェクトの企画・調整等の各種相談に対応する「福岡県水素グリーンイノベーションサポート窓口」を運用しました。（相談件数：26件）	商工部 自動車・水素 産業振興課
332-03 水素・燃料電池分野への参入促進を図る研究会	○ 水素エネルギー産業の拡大にいち早く対応するため、水素・燃料電池分野の最新動向や水素サプライチェーン、水素を利用した発電システムに関する情報を提供する参入促進セミナーを開催しました。（参加者数128人）	商工部 自動車・水素 産業振興課
332-04 水素・燃料電池分野への参入促進を図る参入検討支援	○ 水素分野への参入を目指す企業が行う、新製品開発を見据えた試作品の製作や市場調査の実施を支援しました。（支援数1件）	商工部 自動車・水素 産業振興課
332-05 自動車産業分野への参入に向けた生産改善支援	○ 自動車産業アドバイザー（自動車メーカー現役社員3名）やCASEプロモーター（大手電子・電装系企業のOB2名）が県内中小企業に対し、取引拡大支援を行うとともに、生産技術や品質管理等の助言指導を行いました。 （自動車産業アドバイザーによる企業訪問件数 延べ601件） （CASEプロモーターによる企業訪問件数 延べ124件） ○ 福岡県中小企業生産性向上支援センターにおいて、生産現場で豊富な経験を持つアドバイザーが、自動車関連企業を含む中小企業の現場の実態に合わせて、業務プロセスの改善や自動化による生産性向上の取組を支援しました。またその取組や設備投資に要する経費の補助を実施しました。	商工部 自動車・水素 産業振興課
332-06 出前電動化技術道場	○ 自動車電動化分野への参入を目指す企業を支援するため、電動車の主要部品現物の解説講義を開催しました。 ＜出前電動化技術道場＞ ・第一回 参加者数 14社、48人 ・第二回 参加者数 21社、40人	商工部 自動車・水素 産業振興課

332-07 自動車部品の開発促進を図る研究会	○ 自動車産業で進む「CASE」の動向について最新情報を共有し、地元企業が今後の部品開発に活かせるよう部品研究会を開催しました。 ＜CASE ビジネス部品研究会＞ ・電動化部品研究会 参加者数 130 人 ・自動運転ビジネス・システム研究セミナー 参加者数 78 人	商工部 自動車・水素 産業振興課
332-08 自動車サプライヤーの連携促進	○ 県内サプライヤーと連携の相手先となる企業・団体との出会いの場となるよう、企業連携による成功事例の講演や、独自技術のブース展示を実施しました。 （自動車サプライヤー技術連携促進会 参加者数 262 人） ○ 県内の自動車関連産業に携わる中小企業を対象に、企業同士の連携による付加価値の高い技術・製品開発支援を行いました。 （自動車サプライヤー連携強化補助金交付件数 6 件）	商工部 自動車・水素 産業振興課
332-09 「自動車関連企業電動化参入支援センター」の設置	○ 自動車サプライヤー等の電動化分野への参入を支援する「自動車関連企業電動化参入支援センター」を開設しました。 （相談件数：11 件、専門家派遣：41 件）	商工部 自動車・水素 産業振興課
332-10 医療福祉機器分野への参入促進	○ 医療福祉機器分野への県内企業の参入や機器開発を促進するため、「ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワーク」を活用して、コーディネーターによるアドバイス、医療機関等と連携した機器開発支援や、医療機器の承認・認証申請などの支援を行いました。 （医療・福祉関連機器開発支援件数 10 件）	商工部 新産業振興 課
332-11 有機光エレクトロニクス実用化開発センターにおける実用化支援	○ 有機光エレクトロニクス実用化開発センターにおいて、九州大学安達千波矢主幹教授が開発し世界から注目を集める第3世代の有機 EL 材料の実用化を支援しました。 ○ 県内企業の有機光エレクトロニクス分野への参入を支援しました。 （支援件数 3 件） ○ 企業等からの共同及び受託研究や評価により、有機 EL 関連技術の実用化を支援しました。（企業との共同及び受託研究 145 件）	商工部 新産業振興 課
332-12 有機光エレクトロニクス産業化研究会	○ 有機光エレクトロニクス分野への県内企業の参入に向け、有機光エレクトロニクス産業化研究会を開催しました。（開催数1回、参加者数延べ 74 人、入会機関数 142 機関）	商工部 新産業振興 課
332-13 軽量 Ruby 普及・実用化促進ネットワーク	○ 軽量 Ruby 普及・実用化促進ネットワークを通じ、IT 企業や IoT に関心のある企業を対象に、mruby に関するセミナーや研修会、HP の技術者情報更新等を行い、mruby の利活用や IoT 分野への参入促進を図りました。（研修会等参加者数 20 人）	商工部 新産業振興 課

332-14 先導的なソフトウェア製品の開発支援	○ 福岡県 Ruby・コンテンツビジネス振興会議において、県内 IT 企業の Ruby および mruby を使った先導的な製品開発を支援しました。(支援数 1 件) ＜製品開発支援事例＞ ・「体力測定アプリ開発 ～転倒事故リスクの見える化と改善に向けて～」(正興 IT ソリューション株式会社(福岡市))	商工部 新産業振興課
332-15 フクオカ Ruby 大賞	○ 県内企業のビジネス促進や福岡の拠点性の発信のため、Ruby による優れた取組を表彰する「フクオカ Ruby 大賞」を開催しました。 ＜大賞受賞作品＞ ・「配車システム TAKUZO」(株式会社バイタルリード) ＜福岡県知事賞受賞作品＞ ・「建築・建設業界の DX」(株式会社アンドパッド)	商工部 新産業振興課
332-16 ビジネスプロデューサーによる支	○ Ruby 大賞や福岡県 IT スタートアップビジネス大賞の受賞者などを対象に、経営全般に精通し、国内外の市場に豊富なネットワークを持つビジネスプロデューサーが、製品化や事業拡大に向けた事業戦略策定、マーケティング、資金調達の支援を行いました。(支援数 18 企業・団体)	商工部 新産業振興課
332-17 福岡県 IT スタートアップビジネス大賞	○ 県内スタートアップの製品・サービス開発やそのビジネス展開を支援するため、優れた製品・サービスを表彰する「福岡県 IT スタートアップビジネス大賞」を実施しました。 ＜大賞(福岡県知事賞)受賞作品＞ ・「野菜物流を変える都会の畑『GG.SUPPLY』」(GG.SUPPLY 株式会社(福岡市))	商工部 新産業振興課
332-18 ブロックチェーン技術の振興	○ 今後、急成長が期待されるブロックチェーン分野への県内 IT 企業の参入と、関連企業の集積を促進するため、産学官による研究会を運営し、あわせて、ブロックチェーン技術に対する認知度を高め、ブロックチェーン技術の導入促進につなげてもらうため「福岡県ブロックチェーンフォーラム 2023」を開催しました。(フォーラム参加者数延べ 200 名)	商工部 新産業振興課
332-19 ブロックチェーン関連製品開発・実証支援	○ 県内 IT 企業のブロックチェーン関連技術を使った先導的な製品開発・実証を支援しました。(支援数 4 件) ＜製品開発支援事例＞ ・「Lightning Network 上でトークン取引を可能にするゲートウェイ開発」(株式会社 Nayuta(福岡市)) ・「透明性と情報の秘匿を両立した、DPP(デジタル製品パスポート)システムの開発と実証」(株式会社 chaintope(飯塚市)) ・「NFT に所有者のみがアクセス出来るデータを紐づけるプロトコル・VWBL の実証」(合同会社暗号屋(福岡市)) ・「健やかな子供の成長をデジタル支援する母子健康管理 3.0」(株式会社オケイオス(福岡市))	商工部 新産業振興課

332-20 半導体分野への 参入促進	○ 福岡県半導体リスクリリングセンターキックオフ・フォーラム兼福岡県半導体・デジタル産業振興会議講演会・交流会を開催しました。 (参加者数 326 名) ○ 大型展示会への出展や国内大手・海外企業への出張技術提案会の開催により、半導体関連企業のビジネスマッチングを支援しました。 (支援企業数 16 社)	商工部 新産業振興課
332-21 宇宙ビジネスへの 参入促進	○ 福岡県宇宙ビジネスフォーラム in 久留米を開催しました。 (参加者数 延べ 300 名) ○ 福岡県宇宙食開発ワークショップを開催しました。(参加者数 23 名) ○ 衛星データを活用したビジネス創出ワークショップを開催しました。 (参加者数 37 名) ○ 県内企業が行う、ロケット、人工衛星等の宇宙関連機器に係る研究開発を支援しました。(支援件数 3 件) ○ 県内企業が行う、衛星データを活用した革新的サービスに係る研究開発を支援しました。(支援件数 1 件) ○ 県内企業が行う、宇宙日本食認証に係る研究開発を支援しました。 (支援件数 3 件)	商工部 新産業振興課
332-22 福岡バイオコミュニティ推進会議総会の開催	○ 福岡バイオコミュニティの形成を推進するため、福岡バイオコミュニティ推進会議総会を開催しました。(参加者数 192 人) ＜特別講演＞ 「mRNA 医薬の最前線」 モデルナ・ジャパン株式会社 代表取締役社長 鈴木 蘭美 氏 ＜トークセッション＞ 「バイオベンチャーの成功法則」 モデレーター： ・大鵬イノベーションズ合同会社 パートナー 森 文隆 氏 パネラー： ・三菱 UFJ キャピタル株式会社 上席執行役員・ライフサイエンス部長 長谷川 宏之 氏 ・株式会社 FFG ベンチャービジネスパートナーズ マネージャー 佐々木 彩 氏 ・株式会社 NEWSIGHT TECH ANGELS 代表取締役 瀬尾 亨 氏	商工部 新産業振興課
332-23 参入に必要な認証資格取得に対する支援	○ 航空機産業参入に必要な認証資格取得に対する支援を行いました。	商工部 企業立地課

332-24 航空機産業参入 を目指す企業グ ループの支援	○ 航空機産業への参入を目指す企業グループ「FAIN」に対して、定例研究会の開催及び試作品製作支援を行いました。(支援企業数 11 社)	商工部 企業立地課
332-25 工業技術センター による航空機産業 参入支援	○ 工業技術センター機械電子研究所に設置している、専任職員を配置した「航空機産業技術支援グループ」において、「福岡県航空機産業研究会(通称:FAIN)」等県内企業に対する技術支援を行いました。 ○ 工業技術センターの航空機部品に関する加工・検査・評価機能を強化し、県内企業が、高温強度のチタン合金やニッケル合金等により部品を試作する際に必要となる加工条件の提供や、加工した部品に対して X 線 CT などを活用した高度検査・評価支援を実施しました。	商工部 中小企業 技術振興課
332-26 風力発電産業へ の参入促進	○ 福岡県風力発電産業振興会議において、風力発電の最新動向や技術情報等を提供するセミナーを開催しました。(参加者数 93 名)	企画・地域振 興部 総合政策課 エネルギー 政策室

③ 産学官連携等による研究開発の支援

333-01 水素・燃料電池分 野の製品開発支 援	○ 福岡県水素グリーン成長戦略会議において、県内企業が行う事業可能性の高い製品開発を支援しました。(支援数 5 件) 〈水素・燃料電池分野の製品開発支援事例〉 ・水素用緊急離脱装置、液水バルブ、水素用大口径継手の量産化に向けた開発 (TOKi エンジニアリング株式会社) ・耐水素脆化特性と強度特性を両立する革新的銅合金鋳物の開発 (株式会社鷹取製作所) など	商工部 自動車・水素 産業振興課
333-02 バイオベンチャー の育成	○ バイオインキュベーションマネージャーを雇用し、県内外の有望なバイオベンチャーの発掘を行うことにより、バイオインキュベーションセンター及びバイオファクトリーへの誘致を進めるとともに、入居企業に対しビジネスプラン作成、資金調達の指導などを実施しました。	商工部 新産業振興 課
333-03 バイオテクノロジー 関連分野の製 品開発支援	○ 福岡バイオコミュニティ推進会議において、次世代医薬品や、バイオテクノロジー関連分野で新製品・新技術の研究開発等を行う県内企業、大学等の共同研究開発チームに対し支援しました。(支援件数 12 件) 〈バイオ関連の製品開発・技術創出支援事例〉 ・猫コロナウイルスにより発症する猫伝染性腹膜炎に対する治療薬の創出(九州大学) ・次世代スキンケア化粧品 バイオセカンドスキンの実用化 (株)日本生物製剤)	商工部 新産業振興 課

333-04 バイオ関連分野 の「製品開発プロ ジェクト」	○ バイオ関連分野の「製品開発プロジェクト研究会」を実施し、企業の製 品開発を支援しました。(研究会数 8 件) 〈製品開発プロジェクト研究会〉 ・機能性食品分野 2 件 ・食品分野 2 件 ・その他 4 件	商工部 新産業振興 課
333-05 機能性食品など 製品化支援	○ 「機能性表示食品」の開発を目指している企業に対し、専門家による開 発相談や、消費者庁への届出に必要な科学的根拠の収集を支援する 「目利き調査事業」を実施しました。(支援件数 79 件) 〈機能性表示食品関連の支援事例〉 ・専門家による開発相談 47 件 ・消費者庁への届出に必要な科学的根拠の収集支援 30 件 ・機能性表示食品届出書作成支援 2 件	商工部 新産業振興 課
333-06 次世代創薬や機 能性表示食品等 のバイオ分野に関 する産学官共同 研究開発支援	○ 「次世代創薬」、「再生医療」、「機能性表示食品」、「バイオものづくり」 の4分野において「産学官共同研究開発リーディングプロジェクト」を実施 し、企業の製品開発を支援しました。(プロジェクト数 16 件)	商工部 新産業振興 課
333-07 グリーンデバイス 関連製品開発支 援	○ (公財)福岡県産業・科学技術振興財団において、県内企業が行う、グ リーンデバイス関連分野の製品開発を支援しました。(支援件数 7 件)	商工部 新産業振興 課

333-08 リサイクル技術等の共同研究プロジェクトを推進	○ リサイクル技術及び分別回収等の社会システムの開発に関し、事業効果の期待感が高く、事業化の実現可能性の高い研究テーマについて、産学官民で構成される研究会を設置し、調査研究を進めました。 ＜研究会＞ ・大豆の増収を目指した剪定枝・草チップを原料とする堆肥の調製・施用サービス事業化研究会 ・浮遊選鉱法によって改質した焼却灰を使用したジオポリマーコンクリートによる実建物の実証研究会 ・糖含有廃棄物を活用した農業用土壌還元消毒技術の開発研究会 など 9 件 ○ 実用化が見込める段階まで研究が進んだテーマについて、実証試験やモデル事業など共同研究プロジェクトを実施しました。 ＜共同研究プロジェクト＞ ・廃プラスチックを添加したアスファルトの舗装材料への利用研究プロジェクト ・リサイクル鉄粉によるスマート農業の実証と販売体制構築プロジェクト など 3 件	環境部 循環型社会 推進課
----------------------------------	--	---------------------

④ 知的財産の取得・活用支援

334-01 開放特許を活用した新製品開発促進	○ 県内3か所に設置している知的財産支援センターにおいて、中小企業の知的財産に関する悩みや課題の解決支援の相談対応を行いました。 ○ 特許流通コーディネーターを配置し、県内の中小企業の特許ニーズ等を掘り起こすことで、開放特許を活用した新製品開発を促しました。（企業訪問件数 70 件）	商工部 中小企業 技術振興課
334-02 知的財産実務者育成セミナーの開催	○ 中小企業の中で知的財産に携わる人材を育成するため、知的財産実務者育成セミナーを開催しました。（開催回数 10 回、受講者数 55 人）	商工部 中小企業 技術振興課
334-03 工業技術センターが持つ知的財産の活用	○ 工業技術センターが持つ特許等の知的財産を活用し、企業が付加価値の高い新製品を開発する支援を行いました。	商工部 中小企業 技術振興課

(4) 新たな商品及び役務の開発の促進

① デザイン活用促進

341-01 デザインアワード の開催	○ 県と福岡県産業デザイン協議会が連携し、付加価値の高い自社製品の開発を促すため、市場性を有しオリジナリティが高いデザイン性の優れた商品を表彰するデザインアワードを開催しました。 (応募企業数 148 社、応募商品数 184 件) ○ アワード受賞商品の認知度向上を図るため、博多駅デジタルサイネージ等の交通広告を実施しました。	商工部 新事業支援 課
341-02 製品開発・販路拡 大事業	○ 福岡県産業デザイン協議会において、県内企業によるデザインを活用した付加価値の高い商品やサービス開発を促進するため、商品開発の課題を抱える企業と学識経験者やデザイナーを交えた議論を行う、デザイン開発ワークショップを開催しました。 (開催数 16 回、参加企業数 15 社) ○ イベントプラットフォームにおける WEB ミーティング機能を使用した商談会など販路開拓支援を行いました。	商工部 新事業支援 課
341-03 家具ブランド力向 上支援	○ 工業技術センターインテリア研究所において、県内の家具・装備品製造事業者に対し、製品企画から製品化まで一貫して総合的なデザイン支援を行い、コア製品の創出やメーカーの製品企画力の向上を図りました。 ○ 企画したコア製品を具現化するデザイナーを公募し、選定されたデザイナーはコア製品のデザインを行い、このデザインをインテリア研究所、外部有識者、企業とともにブラッシュアップした後、企業が製品化を行いました。	商工部 中小企業 技術振興課



製品化事例

② 異業種連携や 6 次産業化の支援

342-01 農商工連携アドバ イザーによる支援	○ ふくおか 6 次産業化・農商工連携サポートセンターにおいて、農林生産者及び商工業者からの相談に応じ、農商工連携アドバイザーが農林生産者と商工業者のマッチングや、商品開発・販路開拓の支援を行いました。 (商品開発・改良 57 件)	商工部 新事業支援 課
--------------------------------	--	-------------------

342-02 ふくおか「農と商工の自慢の逸品」展示商談会と首都圏での販路開拓	○ 福岡県商工会連合会と連携し、農商工連携や6次産業化の取組により開発された商品をバイヤーに販売拡大するため、「FoodEXPOKyushu」において、ふくおか「農と商工の自慢の逸品」展示商談会を開催しました。（参加商工業者・農林漁業者 23 社、成約商品数 22 商品） ○ 東京にて開催された「スーパーマーケット・トレードショー2024」に出展しました。（参加商工業者・農林漁業者 5 社、成約商品数 6 商品） ○ アグリフード EXPO 東京に出展しました。（参加商工業者・農林漁業者 4 社、成約商品数 13 商品） ○ 首都圏での PR 販売会を開催しました。（参加商工業者・農林漁業者 10 社、成約商品数 12 商品）	農林水産部 園芸振興課
342-03 常設店舗 「DOCORE ふくおか商工会ショップ」によるテストマーケティング	○ 農商工連携・6次化商品・地域資源を活用して開発された特産品 などの「DOCOREふくおか商工会ショップ」における販売を通じ、商品開発やデザイン、ブランディングの専門家が、消費者の意見や販売状況を踏まえ、生産者に専門指導を行い、商品のブラッシュアップを支援しました。	商工部 中小企業 振興課

③ 新サービスや技術の事業化支援

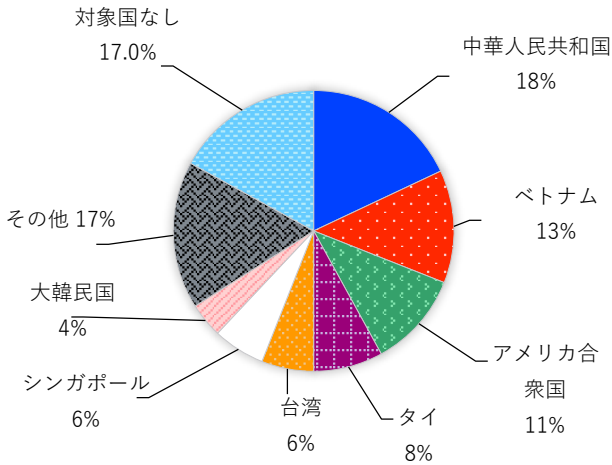
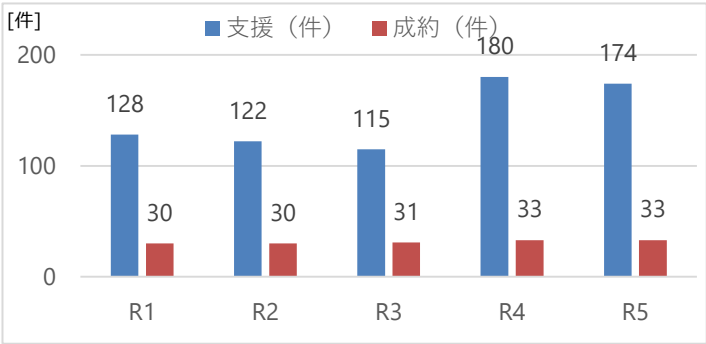
343-01 新技術・新製品開発支援	○ ポストコロナ、原油・原材料高での新たな分野・市場ニーズに対応した新技術・新製品を開発する事業者を対象に、開発に要する経費の一部を助成しました。（10 件）	商工部 中小企業 技術振興課
343-02 工業技術センター職員による企業訪問および技術支援	○ 工業技術センターでは、設備投資が必要な県内中小企業に対して、ものづくり補助金など補助金の提案支援を実施しました。（企業訪問数 703 社、技術支援数 20 社）	商工部 中小企業 技術振興課
343-03 優良酵母の提供を通じた新商品開発促進	○ 工業技術センター生物食品研究所と福岡県酒造組合が独自に共同開発した吟醸酵母等の優良酵母を県内各蔵元に提供し、新商品開発を促進しました。	商工部 中小企業 技術振興課
343-04 福岡県新商品生産による新事業分野開拓者認定制度	○ 「福岡県新商品生産による新事業分野開拓者認定制度」により認定した、創業間もない企業等が生産する優れた新商品を県ホームページ等で PR しました。（令和 5 年度末時点認定数 78 件）	商工部 新事業支援課

(5) アジアをはじめとする海外展開の促進

① 海外展開に関する意識の醸成

351-01 海外展開に関するセミナー等の開催	○ 県内中小企業の海外展開をワンストップで支援する福岡アジアビジネスセンターにおいて、海外展開を考える企業を対象に、海外展開に必要な情報提供のためのセミナーをオンラインで開催しました。 ＜オンラインセミナー開催実績＞ ・「台湾ビジネスの現状と今後の事業展開」32 名 ・「今のマレーシアビジネスを伝えたい」30 名 ・「ベトナムビジネスで無謀な失敗を防ぐための注意ポイント」30 名 など 開催数 12 回、参加者数 延べ 259 名	商工部 新事業支援課
351-02 海外展開に関する相談会等の開催	○ 福岡アジアビジネスセンターにおいて、知財・法務相談、海外のアドバイザーにオンラインで相談できる個別相談会、現地法規制など定期的な無料相談会を開催しました。(開催数 50 回、相談対応 89 件)	商工部 新事業支援課
351-03 中小企業振興センターによる海外展開支援	○ (公財)福岡県中小企業振興センターにおいて、海外貿易機関との連携によるビジネスマッチング支援や海外からの視察団の受入、セミナーの開催等を行いました。	商工部 中小企業振興課

② 海外展開に係る情報の提供及び助言

352-01 海外展開個別コンサルティングの実施	○ 福岡アジアビジネスセンターにおいて、常勤マネージャー3 人が随時相談に応じるとともに、国別・分野別の登録アドバイザー52 人が個別にサポートしました。（支援件数 174 件、成約件数 33 件、うち販路開拓 26 件、業務委託 6 件、現地進出 1 件）、  個別コンサルティング支援の案件対象(国別比率)  福岡アジアビジネスセンター支援実績	商工部 新事業支援課
352-02 県の海外事務所における支援	○ 上海、香港及びバンコクの海外事務所において、現地における販路の紹介、業界や規制等の情報提供、現地企業への PR などにより県内企業の海外展開を支援しました。（支援件数 318 件） ＜支援事例＞ ・江蘇省で開催された高齢者産業に関する展示会にて、県内関係企業とともに福岡県ブースを出展し、製品やサービスの PR を実施。 ・県内企業や団体の依頼に応じ、タイ現地情報のブリーフィングや JETRO、タイ工業省をはじめとした在タイ関係機関の紹介、面談企業のリストアップやアポイント取得、個別ビジネスマッチングなどを随時実施。	企画・地域振興部 国際局 国際政策課

352-03 ワンストップ海外 展開相談窓口	○ 福岡アジアビジネスセンター、福岡商工会議所、日本貿易振興機構(ジェトロ)福岡事務所、公益社団法人福岡貿易会、中小企業基盤整備機構九州本部の5団体連携による「ワンストップ海外展開相談窓口において、海外展開を希望する企業からの相談に対応しました。	商工部 新事業支援 課
------------------------------	---	-------------------

③ 海外企業との交流や商談の促進

353-01 アジアビジネスの 販路拡大支援	○ 県内中小企業と海外に販路を持つバイヤーとの商談会を実施しました。(参加企業数 81 社)	商工部 新事業支援 課
353-02 タイ Ruby ミッション 団派遣	○ 国際会議「Ruby カンファレンスタ일랜드」の開催に合わせ、県内 Ruby 企業で構成されるミッション団を派遣し、現地企業とのビジネスマッチングを図りました。(参加企業 2 社)	商工部 新産業振 興課
353-03 県の海外事務所 における支援	○ 上海、香港及びバンコクの海外事務所において、現地展示会・商談会への出展支援、現地企業への県産品 PR、現地の業界団体との連携による商談会開催などにより、県内企業の海外展開を支援しました。 〈支援事例〉 ・上野焼窯元と江蘇州蘇州市のアートギャラリーとのマッチング実施や、中国での流行を取り入れたオーダーメイド食器の作成に係る商談支援、蘇州市にて八女茶・県産酒・上野焼を使用した文化イベントを実施。 ・香港日本料理店協会主催イベントにブース出展し、焼酎・泡盛を香港住民に PR。 ・タイにおいては、小売店・タイの輸入卸業者・飲食店等と面談し、県産品を PRするとともに日本産青果物の取扱状況やニーズを把握し、関係者に共有。	企画・地域振 興部 国際局 国際政策課
353-04 オンライン商談会 の開催	○ 県内環境関連企業の商談相手となる現地企業の開拓を目的に、ベトナム企業及びタイ企業とのオンライン商談会を開催しました。(商談実施先 21 件)	環境部 環境政策課

(6) その他新たな事業展開の促進を図るために必要な施策

361-01 福岡県経営強化 改善提案制度	○ 新型コロナウイルス感染症拡大等の厳しい環境下において経営強化に取り組む中小企業者を支援する為、令和4年度より「福岡県経営強化改善提案制度」を開始致しました。 ○ 複数の専門家が客観的に企業経営の現状分析を実施し、問題点の的確な改善策を提案致しました。(令和5年度発行数 21 件)	商工部 新事業支援 課
-----------------------------	---	-------------------

361-02 IPO チャレンジゼミナール	○ 福岡ベンチャークラブにおいて、「IPOチャレンジゼミナール」を開催し、IPO(※)に向けたビジネスモデル検討や準備の具体化を支援しました。 ※IPO(Initial Public Offering イニシャル・パブリック・オファリング):未上場企業が資金調達等を目的に株式を証券取引所に上場し、売買を可能にする新規株式公開のこと。	商工部 新事業支援課																																																																
361-03 地域中小企業支援協議会による事業計画の実行支援	○ 地域中小企業支援協議会の構成員が連携して販路開拓、技術開発など総合的に支援するとともに、商工会議所、商工会を通じ、中小企業が売上の向上や収益改善を図れるよう、経営指導員が中心となって事業計画の策定とその着実な実行を支援しました。	商工部 中小企業振興課																																																																
361-04 制度融資「経営革新支援資金」	○ 経営革新に取り組む中小企業者の資金繰りを支援するため、制度融資「経営革新支援資金」により低利の融資を行いました。(令和5年度件数1件、約2,000万円)	商工部 中小企業振興課																																																																
361-05 グリーンアジア国際戦略総合特区制度	○ グリーンアジア国際戦略総合特区制度活用説明会(県内4会場及びオンライン1回)を開催し、支援制度の周知や個別相談に応じました(参加企業数57社)。また、特区制度を活用して設備投資に取り組む企業を特区事業者指定しました。 ○ 企業がグリーンアジア国際戦略総合特区事業の実施に必要な設備投資を行うにあたり、国による課税の特例措置や利子補給金制度などを活用した支援を行いました。 特区制度の活用状況(R5年度末時点) <table><tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="2">全体</th><th colspan="2">うち中小企業</th></tr><tr><th>企業数</th><th>設備投資額 [億円]</th><th>企業数</th><th>設備投資額 [億円]</th></tr><tr><td>環境対応車</td><td>54</td><td>3391.9</td><td>26</td><td>657.8</td></tr><tr><td>レアメタルサイクル</td><td>5</td><td>49.4</td><td>3</td><td>24.5</td></tr><tr><td>パワー半導体</td><td>4</td><td>185.2</td><td>1</td><td>0</td></tr><tr><td>再生可能エネルギー</td><td>5</td><td>188.9</td><td>3</td><td>37.7</td></tr><tr><td>産業用ロボット</td><td>1</td><td>400.2</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>スマートコミュニティ</td><td>1</td><td>1.6</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>次世代燃料電池</td><td>1</td><td>0.2</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>有機EL・LED</td><td>3</td><td>63.8</td><td>2</td><td>3.8</td></tr><tr><td>水ビジネス</td><td>1</td><td>0.3</td><td>1</td><td>0.3</td></tr><tr><td>その他</td><td>5</td><td>82.4</td><td>3</td><td>15.7</td></tr><tr><td>計</td><td>80</td><td>4363.9</td><td>39</td><td>739.8</td></tr></table> 制度活用に伴う新規雇用者数 2,977 人(うち中小企業 1,706 人)	区分	全体		うち中小企業		企業数	設備投資額 [億円]	企業数	設備投資額 [億円]	環境対応車	54	3391.9	26	657.8	レアメタルサイクル	5	49.4	3	24.5	パワー半導体	4	185.2	1	0	再生可能エネルギー	5	188.9	3	37.7	産業用ロボット	1	400.2	0	0	スマートコミュニティ	1	1.6	0	0	次世代燃料電池	1	0.2	0	0	有機EL・LED	3	63.8	2	3.8	水ビジネス	1	0.3	1	0.3	その他	5	82.4	3	15.7	計	80	4363.9	39	739.8	商工部 商工政策課
区分	全体		うち中小企業																																																															
	企業数	設備投資額 [億円]	企業数	設備投資額 [億円]																																																														
環境対応車	54	3391.9	26	657.8																																																														
レアメタルサイクル	5	49.4	3	24.5																																																														
パワー半導体	4	185.2	1	0																																																														
再生可能エネルギー	5	188.9	3	37.7																																																														
産業用ロボット	1	400.2	0	0																																																														
スマートコミュニティ	1	1.6	0	0																																																														
次世代燃料電池	1	0.2	0	0																																																														
有機EL・LED	3	63.8	2	3.8																																																														
水ビジネス	1	0.3	1	0.3																																																														
その他	5	82.4	3	15.7																																																														
計	80	4363.9	39	739.8																																																														
361-06 グリーンアジア国際戦略総合特区中小企業設備投資促進補助金	○ 県内中小企業がグリーンアジア国際戦略総合特区事業に関連して行う環境対応車や風力発電関連の部品を生産するための設備投資に対する補助を実施しました。(補助活用企業数6社、うち北九州地域4社、福岡地域2社)	商工部 商工政策課																																																																

361-07 地域経済牽引事業計画承認企業に対する支援	○ 地域経済牽引事業計画の承認を受けた企業が計画の実施に必要な設備投資等を行うにあたり、国による課税の特例措置などを活用した支援を行いました。(承認企業数 9 社、うち中小企業数 8 社)	商工部 商工政策課
361-08 リサイクル施設整備の補助	○ 産業廃棄物の減量化や資源の有効利用を図るための産業廃棄物リサイクル施設の整備を支援しました。	環境部 循環型社会推進課
361-09 エネルギー対策特別融資制度	○ 県内の中小企業における省エネルギー対策、再生可能エネルギー・コージェネレーションの導入、水素ステーションの整備等を支援するため、「エネルギー対策特別融資制度」を運用しました。	企画・地域振興部 総合政策課 エネルギー政策室
361-10 福岡県立地企業振興会	○ 県内立地企業相互の情報交換等を行う「福岡県立地企業振興会」において、総会や県内 4 地域の各部会事業として工場視察等を実施しました。(総会参加者数 110 人)	商工部 企業立地課
361-11 福岡県ものづくり中小企業推進会議における、ものづくり企業の支援	○ 福岡県ものづくり中小企業推進会議において、工業技術センターと連携した研究開発・試験分析の支援、知的財産支援センターと連携した特許等の取得・活用支援、関係団体やプロフェッショナル人材センターと連携した人材育成・確保支援、生産性向上支援センターと連携した生産性向上・業務改善支援を実施しました。 	商工部 中小企業技術振興課
361-12 ものづくりシンポジウムの開催	○ ものづくり企業の様々な取組みを発信するため『ものづくりシンポジウム』を現地・オンラインのハイブリッド方式で開催し、国・県等の支援策を有効に活用した企業による講演や支援機関の紹介などを実施しました。(参加者数 162 名(現地 63 名・WEB99 名)、見逃し配信の視聴回数 199 回(配信期間 11/29~12/28))	商工部 中小企業技術振興課

【目標指標の進捗】

指標	当初値(R2)	目標値(R6)	実績値(R5)	達成状況
371-01 経営革新計画策定企業のうち売上または経常利益が向上した企業の数	207 社 (単年度)	600 社 (3 年累計値)	461 社 (累計値)	県内4地域に配置した経営革新計画策定指導員が商工会議所、商工会の経営指導員と連携し、実効性ある計画の策定から実行まできめ細かく支援したことにより、企業数は順調に増加している。
371-02 県の支援により新たな成長産業分野における新製品、新サービスの開発件数	34 件 (単年度)	120 件 (3 年累計値)	91 件 (累計値)	産学官連携による研究開発の推進や専門家による支援、現場ニーズの掘り起こし等を行い、開発や実用化を積極的に促進したことにより、令和 6 年度の目標値へ向け、進捗は順調である。
371-03 成長産業分野への新規参画企業数	89 社 (単年度)	300 社 (3 年累計値)	388 社 (累計値)	新たに参入を目指す企業の製品開発、販路開拓等を支援したことにより、令和 6 年度の目標値を達成した。
371-04 中小企業の海外展開成約件数	30 件 (単年度)	100 件 (3 年累計値)	66 件 (累計値)	新型コロナウイルス感染症が 5 類となり、相談会や商談会を対面式・オンライン式とフレキシブルに対応したことに加えて相談案件をきめ細かく支援した結果、海外展開成約件数は順調に進捗している。

4. 小規模企業者の事業の持続的な発展を図るための施策

本県では、人口減少等の影響により地域の需要が縮小していく中、限られた経営資源で事業を継続・発展させるため、環境の変化や自らの強みを踏まえた事業計画策定の支援、業務の効率化、ICTを活用した売上拡大の支援など小規模企業の事業の持続的な発展を図るための施策を展開しています。

令和5年度は、小規模企業者が生産性向上のノウハウ等を理解・習得できるセミナーの開催や観光関連事業者を対象としたユニバーサルツーリズム推進のためのセミナーやアドバイザー派遣の実施などに取り組みました。

(1) 事業の持続的な発展に係る計画策定の促進

① 事業計画の策定支援

411-01 商工会議所・商工会の「経営発達支援計画」による伴走型支援	○ 商工会議所、商工会において、「経営発達支援計画」を策定し、中小企業・小規模企業者の経営戦略に踏み込む伴走型支援に取り組みました。(経営発達支援計画の認定数 64 件、(13 商工会議所・51 商工会))	商工部 中小企業振興課
411-02 巡回指導、窓口相談	○ 商工会議所、商工会の経営指導員による巡回指導や窓口相談、中小企業診断士や税理士などの専門家の派遣を通じ、小規模企業者の事業計画策定を支援しました。(専門家派遣回数 19 回)	商工部 中小企業振興課
411-03 地域中小企業支援協議会による事業計画策定支援	○ 地域中小企業支援協議会、商工会議所、商工会を通じ、小規模企業者が事業計画作成の重要性などを理解し、習得できる経営計画作成セミナー等を開催しました。(開催数 42 回、参加者数 延べ 307 人)	商工部 中小企業振興課

(2) 生産性の向上の促進

① 生産性向上に係るノウハウ等の習得支援

421-01 巡回指導、窓口相談、専門家派遣	○ 商工会議所、商工会において、経営指導員による巡回指導や窓口相談、中小企業診断士などの専門家の派遣を通じ、小規模企業者の生産性向上を支援しました。(専門家派遣回数 188 回)	商工部 中小企業振興課
421-02 セミナーの開催	○ 商工会議所、商工会において、小規模企業者が生産性向上のノウハウ等を理解・習得できるセミナーを開催しました。 <主なセミナー> ・集客・売上アップにつなげる！Youtube 活用セミナー 56 人 ・人が集まる店づくりのポイントセミナー 11 人 など 102 回開催、延べ 1,841 人参加	商工部 中小企業振興課

421-03 リーディングカンパニーの創出(再掲)	○ 産地再生の先頭を走る一番星(リーディングカンパニー)を創出することを目的に、八女提灯の製造事業者を対象に、商品開発や流通・販売などの一貫したコンサルティングを実施しました。	商工部 観光局 観光政策課
------------------------------	--	---------------------

② D X等による業務効率化支援

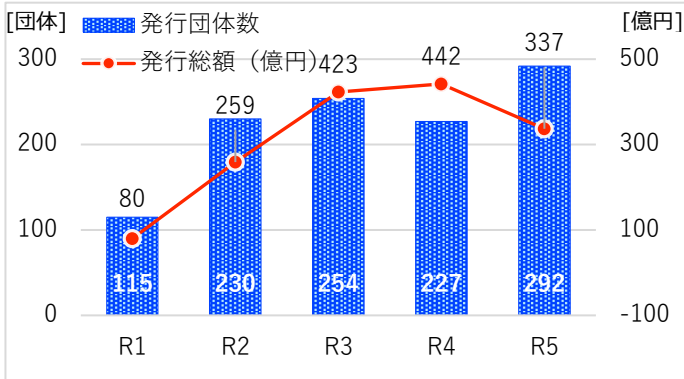
422-01 福岡県中小企業生産性向上支援センターにおける生産性向上支援(再掲)	○ 中小企業診断士や技術士が企業の現場に出向き、生産性向上に関する企業診断を実施しました。 ○ その結果を踏まえ、生産現場で豊富な経験を持つアドバイザーが現場の実態に合わせて業務プロセスの改善や自動化による生産性向上の取組を支援しました。(支援件数 171 件) ○ 生産性向上の取組や設備投資に要する経費の補助を実施しました。(採択件数 40 件)	商工部 中小企業 技術振興課
422-02 よかもん市場(再掲)	○ (公財)福岡県中小企業振興センターにおいて、よかもん市場への出店支援から出店後の相談、セミナー等の開催によりネット通販への参入を支援しました。(令和 5 年度末出店数 82 店、商品アイテム数 919 品)	商工部 中小企業 振興課
422-03 福岡県中小企業生産性向上支援センターにおける宿泊事業者の生産性向上支援(再掲)	○ 中小企業診断士が宿泊施設の現場に出向き、生産性向上に関する企業診断を実施しました。 ○ その結果を踏まえ、豊富な経験を持つアドバイザーが現場の実態に合わせてコスト削減や売上向上等による生産性向上の取組を支援しました。(支援件数 54 件) ○ 生産性向上の取組や設備投資に要する経費の補助を実施しました。(採択件数 34 件)	商工部 観光局 観光政策課
422-04 デジタル化の支援	○ 商工会議所・商工会が実施する、デジタルを活用した地域活性化に向けた取組を支援し、小規模事業者のデジタル化の支援や地域中小企業者の活性化を図りました。(支援事業数 26 件)	商工部 中小企業 振興課

③ 地域の特性を活かした付加価値の向上支援

423-01 サイクル・トレイルツーリズムの推進(再掲)	○ サイクル・トレイルツーリズムを推進するための協議会を開催しました。(開催数 4 回) ○ サイクリスト受入環境整備のため、サイクルスタンド等の整備に対する補助を実施しました。(実施数 9 団体) ○ ウェブサイト「CYCLE&TRAILFUKUOKA」や SNS により、国内外へサイクル・トレイルツーリズムに関する情報発信を行いました。 ○ 九州・山口サイクルツーリズム推進のための協議会を開催しました。(開催数 4 回)	商工部 観光局 観光振興課
---------------------------------	---	---------------------

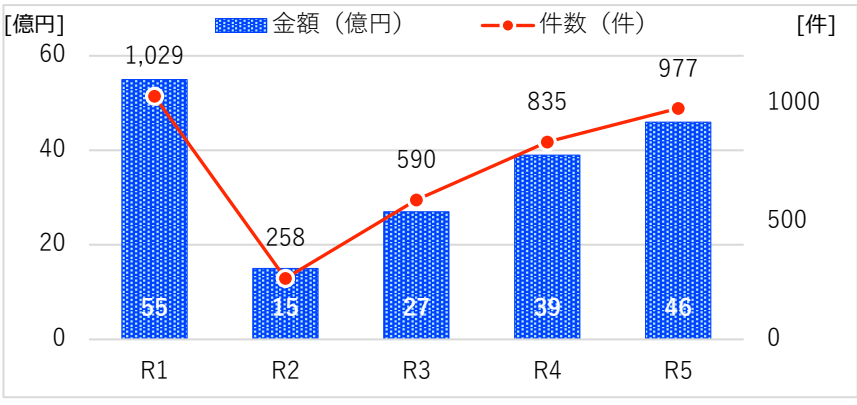
423-02 新たな観光地域づくり テーマ別観光振興事業（ヘルス&ビューティーツーリズム） 日田彦山線沿線地域観光振興事業（再掲）	○ 観光地域づくりを進めるための検討会を6地域に設置し、「「絆を身近にする」チャレンジを続ける久留米絣織元坂田織物工場見学&ストール藍染体験」や「鬼プレミアム！国指定名勝の旧蔵内邸で過ごす、夜食事会」等の体験プログラム開発を支援しました。 （造成した観光コンテンツ数 22 件）	商工部 観光局 観光振興課
423-03 観光地域づくりにむけた組織・人材の育成（再掲）	○ 観光地域づくり法人（DMO）（※）の登録促進のため、DMO 候補法人等を対象に、DMO 登録要件等に関する相談、指導を行うワンストップ支援窓口を開設し、課題内容に応じた専門家派遣を行いました。（1 団体） （※）観光地域づくり法人（DMO）…地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域の誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協同しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人。 ○ 県内各地域の観光団体等を対象とし、DMO 本登録に必要な専門人材を育成する「ふくおか観光地域づくり共創塾」を開催しました。（開催回数 10 回、参加者数 延べ 36 人）	商工部 観光局 観光政策課
423-04 観光ボランティアガイド及び観光案内所スタッフの育成（再掲）	○ 観光ボランティアガイドを対象に、国内外から本県を訪れる観光客の満足度向上を図るため、ストーリーを伝えるガイドコースの企画やコース作成に関する実践研修会等を開催しました。 （開催回数 11 回、参加者数 延べ 299 人） ○ 観光案内所スタッフ等を対象に、魅力的な過ごし方の提案を行える人材の育成を目的として実践的研修等を開催しました。 （開催回数 6 回、参加者数 延べ 90 人）	商工部 観光局 観光政策課
423-05 県内インバウンド協力店の拡大（再掲）	○ 多言語メニューなど外国人観光客にやさしい取組を行っている県内の店舗を「インバウンド協力店」として募り、1,201 店舗を登録しました。（インバウンド協力店店舗数 飲食業 652 店、宿泊業 176 店、小売業 208 店、その他 165 店、計 1,201 店）	商工部 観光局 観光政策課
423-06 宿泊施設の人材育成（再掲）	○ 福岡県旅館ホテル生活衛生同業組合が行う、宿泊施設のおもてなし向上のための研修の実施を支援しました。 （開催回数 11 回、参加者数 延べ 333 人）	商工部 観光局 観光政策課
423-07 ユニバーサルツーリズムの推進（再掲）	○ 観光関連事業者を対象に、ユニバーサルツーリズム推進のためのセミナーやアドバイザー派遣を実施しました。 （セミナー参加者数 85 人 派遣事業者数 13 事業者）	商工部 観光局 観光政策課

423-08 飲食事業者の人 材育成(再掲)	○ 県内の飲食店・宿泊施設等を対象に、ハラル・ヴィーガン等の食の多様性を普及・啓発するためのセミナーやハラル・ヴィーガン等に対応したメニュー開発に向けた個別支援を実施しました。 (セミナー参加者数 149 人 支援事業者数 19 事業者)	商工部 観光局 観光政策課																						
423-09 商店街の施設整備や活性化事業の支援(再掲)	○ 商店街等が来街者の消費動向や需要の変化を踏まえ、需要に応じた最適な供給体制(テナントミックス)の実現を目指す取組を支援するとともに、安全・安心、にぎわいの創出等、商店街の「買い物の場」としての機能を強化する取組を支援しました。 (施設整備事業 8 件、商店街活性化事業数 7 件) ＜令和 5 年度商店街支援事例(久留米市中心商店街)＞ ・店主が講師となり、プロならではの専門的な知識等を無料で紹介する少人数制の「まちゼミ」を開催。店主と客のコミュニケーションを通じて信頼関係を築き、再来店に繋げる。 (参加店舗数 延べ 20 店舗、参加者数 延べ 167 人) <table><caption>「まちゼミ」の参加店舗</caption><thead><tr><th>Region</th><th>Number of Shops</th></tr></thead><tbody><tr><td>R2</td><td>12</td></tr><tr><td>R3</td><td>28</td></tr><tr><td>R4</td><td>34</td></tr><tr><td>R5</td><td>20</td></tr></tbody></table> <table><caption>「まちゼミ」の参加者数</caption><thead><tr><th>Region</th><th>Number of Participants</th></tr></thead><tbody><tr><td>R1</td><td>2,307</td></tr><tr><td>R2</td><td>55</td></tr><tr><td>R3</td><td>219</td></tr><tr><td>R4</td><td>461</td></tr><tr><td>R5</td><td>167</td></tr></tbody></table> ・商店街活性化の核となる繁盛店を創りだすため、商店街の店舗指導の専門家を派遣しました。(派遣店舗数 6 店舗)	Region	Number of Shops	R2	12	R3	28	R4	34	R5	20	Region	Number of Participants	R1	2,307	R2	55	R3	219	R4	461	R5	167	商工部 中小企業 振興課
Region	Number of Shops																							
R2	12																							
R3	28																							
R4	34																							
R5	20																							
Region	Number of Participants																							
R1	2,307																							
R2	55																							
R3	219																							
R4	461																							
R5	167																							

423-10 プレミアム付き地域商品券の発行 (再掲)	○ 商工会議所、商工会、商店街が行うプレミアム付き地域商品券の発行を支援しました。 (発行団体 157 団体(延べ 292 団体)、発行総額 約 337 億円)  <table border="1"> <caption>地域商品券発行実績</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>発行団体数 [団体]</th> <th>発行総額 (億円) [億円]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R1</td> <td>115</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>230</td> <td>259</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>254</td> <td>423</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>227</td> <td>442</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>292</td> <td>337</td> </tr> </tbody> </table>	年度	発行団体数 [団体]	発行総額 (億円) [億円]	R1	115	80	R2	230	259	R3	254	423	R4	227	442	R5	292	337	商工部 中小企業 振興課
年度	発行団体数 [団体]	発行総額 (億円) [億円]																		
R1	115	80																		
R2	230	259																		
R3	254	423																		
R4	227	442																		
R5	292	337																		
423-11 広域連携の促進 (再掲)	○ 商工会議所・商工会と小規模事業者が一体となり、複数の商工会等が広域的に連携して取り組む商品開発や販路開拓、PR 活動等のプロジェクトを支援しました。 ＜プロジェクト事例＞ ・統一ブランドによる商品開発 ・特産品などのアンテナショップ事業や展示会出展事業 ・国内外向け商談会の開催によるバイヤーおよびサプライヤーの発掘、商品開発・改良支援 ・海外向け展示会への出展サポートによる海外販路拡大支援 ・商談マッチングシステムを活用した通年マッチング事業	商工部 中小企業 振興課																		

(3) その他小規模企業者の事業の持続的な発展を図るために必要な施策

431-01 巡回指導、窓口相談(再掲)	○ 商工会議所、商工会において、経営指導員による巡回指導や窓口相談、専門家派遣による金融、税務、労務、社会保険、経営・技術の改善、事業承継等の経営全般にわたる支援を行いました。 ＜商工会議所、商工会の巡回指導等実績＞ ・巡回指導 30,733 企業、82,373 件 ・窓口指導 41,223 企業、137,961 件 - 計 71,956 企業、220,334 件	商工部 中小企業 振興課
431-02 地域中小企業支援協議会による重点支援企業の支援(再掲)	○ 地域中小企業支援協議会において、意欲ある中小企業を「重点支援企業」として選定し、事業計画の策定から実行まで一貫して支援しました。 (令和 5 年度中に支援した重点支援企業のうち小規模企業の数 500 社)	商工部 中小企業 振興課

431-03 小規模企業の組織化及びその組織の相談・指導などを支援	○ 福岡県中小企業団体中央会において、中小企業組合等の相談・指導等の支援を行いました。（相談・指導件数 6,851 件） ○ 組合の設立など中小企業の組織化を支援しました。（県知事認可による中小企業等協同組合の新規設立件数 7 件）	商工部 中小企業振興課
431-04 制度融資「小規模事業者振興資金」	○ 県内小規模事業者の資金繰りを支援するため、制度融資「小規模事業者振興資金」により低利の融資を行いました。（件数 977 件、約 46 億円）  「小規模事業者振興資金」融資実績	商工部 中小企業振興課
431-05 事業継続力強化支援計画による事業継続計画（BCP）策定支援（再掲）	○ 商工会議所・商工会が市町村と連携して策定する「事業継続力強化支援計画」を県が認定し、自然災害等に備える小規模事業者の支援を推進しました。（認定計画数 56 件、認定団体数 15 商工会議所・52 商工会（令和元年度からの累計））	商工部 中小企業振興課
431-06 中小企業施策活用ガイドブック（再掲）	○ 施策活用ガイドブックの冊子版の作成・配付や、Web版の公開を通じて、国や県が実施する中小企業施策の周知広報活動を行いました。	商工部 中小企業振興課
431-07 トップランナー企業に対する支援	○ 地域中小企業支援協議会が推薦した、県の支援を受け海外進出を目指す小規模事業者を「トップランナー企業」として認定し、事業計画に基づく売上向上や海外進出に向けて実施する取組みを支援しました。（トップランナー企業認定件数 15 件、地域中小企業チャレンジ応援補助金（トップランナー企業枠）交付件数 10 件）	商工部 中小企業振興課

【目標指標の進捗】

指標	当初値(R2)	目標値(R6)	実績値(R5)	達成状況
441-01 商工会議所、商工会の 経営指導員による巡回・ 窓口指導による経営改 善等指導件数	197,626 件 (単年度) ※R1 年度	198,000 件 (単年度)	220,334 件 (単年度)	商工会議所、商工会の経営指導員による指導件数は、新型コロナウイルス感染症や原油価格の高騰に伴うエネルギーコスト・原材料価格の上昇等により、支援を必要とする中小企業が増加したことから、目標値を上回った。
441-02 県の支援により生産性が 向上した小規模企業者 数	15 社 (単年度)	90 社 (3 年累計値)	82 社 (累計値)	コロナ禍の影響により平均支援期間が 10 か月から 12 か月へと当初想定よりも延長しているが、順調に推移している。
441-03 重点支援企業である小 規模企業者のうち売上ま たは経常利益が向上し た企業の数	223 社 (単年度)	240 社 (単年度)	266 社 (単年度)	地域中小企業支援協議会の構成機関が連携して、重点支援企業が抱える個々の課題に応じ、きめ細かく支援したことにより、目標値を上回った。

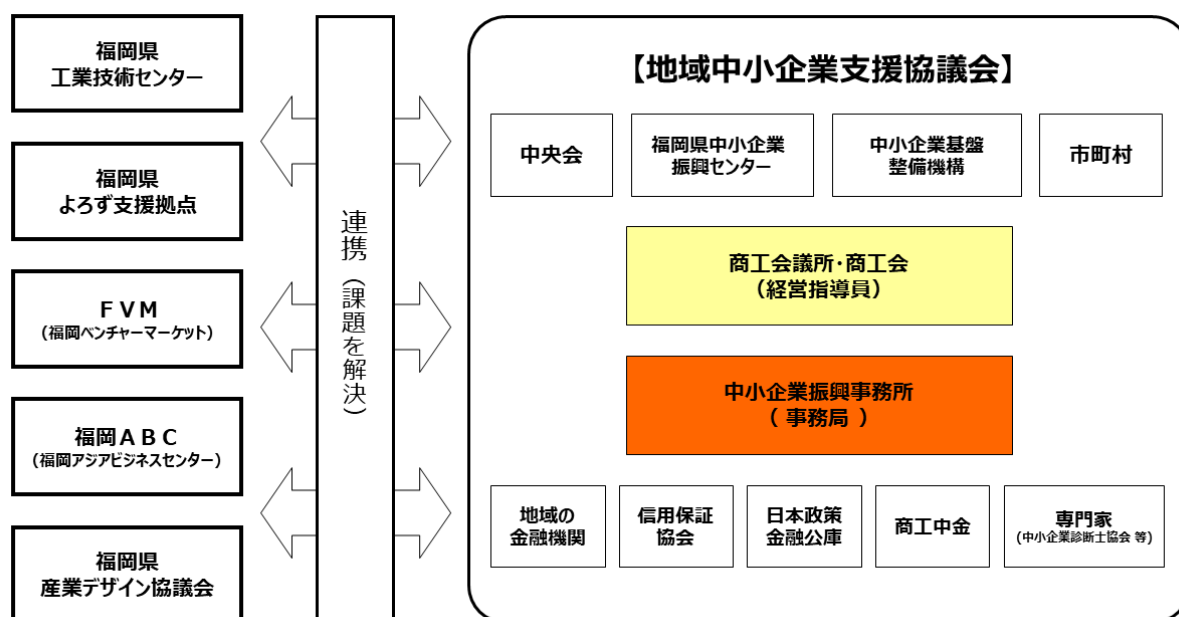
5. 地域中小企業支援協議会の取組

(1) 地域中小企業支援協議会について

平成 27 年 4 月に県内 4 地域に地域中小企業支援協議会を設立し、地域における支援体制の拠点（プラットフォーム）として位置付け、県の中小企業振興事務所を核（ハブ）に、関係機関が連携・協力し、地域の力を結集して、地域の中小企業支援に取り組んでいます。

< 構成機関 >：商工会議所、商工会、福岡県中小企業団体中央会、（公財）福岡県中小企業振興センターなど中小企業支援団体、金融機関、専門家団体、市町村など

< 事務局 >：中小企業振興事務所（北九州、福岡、久留米、飯塚）

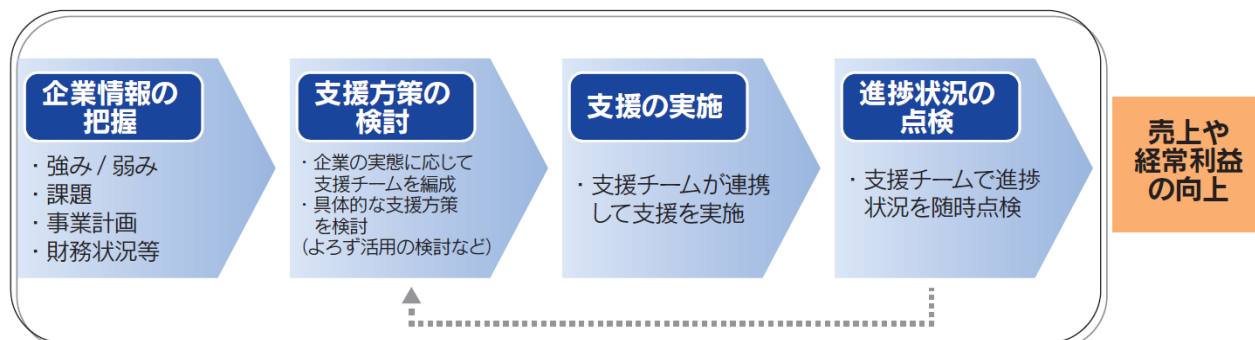


(2) 重点支援企業について

地域中小企業支援協議会の構成機関が推薦する意欲ある中小企業を「重点支援企業」として、経営革新などの事業計画策定からその実行までを一貫して支援しています。

[重点支援企業とは]

- 経営者が経営の改善及び向上に対する強い意欲を有している。
- 現在の経営状況や経営資源等を前提に事業成功の可能性がある。
- モデル企業の成功により地域の他企業への波及効果が見込まれる。



（３）各地域中小企業支援協議会の取組

【北九州地域中小企業支援協議会】

<創業支援>

・創業セミナーの開催（講座数 23、参加者数 延べ 1,400 人）

【事例】

Flower IKUE(吉富町)	
企業概要	・令和 5 年 1 月に吉富町にて創業。 ・ソープフラワーを中心にハンドメイド製品を、対面及びオンラインで販売している。 ・華道教室をしていた祖母の影響もあり、「花に携わる仕事をしたい。」と、流通面で難しい生花ではなく、ソープフラワーやアーティシシャルフラワーを用いたブーケの製作で開業を決意。フラワーアレンジメントデザイナーの資格を取得後、町の運営するチャレンジショップ事業に応募し採択され、現在は吉富駅前チャレンジショップ 2 号店に入居し営業。町のふるさと納税返礼品にも製品を提供している。 ・一つの作品の製作に数日かけ、顧客の要望に応え世界にたった1つだけのオリジナルアートを製作。生花と違って枯れることがなく、様々なシチュエーションで活用できるため、入学や卒業などの慶事、初盆や法事などの弔事の際にオーダー製品の依頼や来店が多い。 ・店舗以外でも、町主催のマルシェに加え、福岡県内を中心に大分県にも足を運ぶなど様々なイベントに出展している。
支援内容	R4.11 吉富町商工会と京築地域の商工会・町が共催で実施する4K 創業塾を受講 R4.12 チャレンジショップ募集に係る創業計画策定支援 R5.1 創業 R5.10 重点支援企業に選定 R5.10 吉富町商工会主催 駅前ミニマルシェ出展支援 R5.10 吉富町商工会発行 合同 PR チラシ掲載 R5.10 ふくおか町村フェア出展支援



<経営革新>

【事例】

株式会社クリデン（行橋市）

・平成29年創業。電気工事業として創業し、当時は5名の精鋭でスタートした。事業拡大にともない、経営革新計画により、工事の安全性・作業性に優れた機械 パワーボールを導入し、少人数での工事や工期の短縮が実現したことで、顧客からの信頼性が増し工事案件の受注増加につながった。

人員拡充後も、機械操作方法の動画教育を行うことで、技術承継や多能工化を図り、さらなる受注増加につながっている。



パワーボール

【計画を策定、実行した事業者の声】

- ・新たな取組を行うことで、興味・関心を引きやすくなり、認知度向上と来店につながった。
- ・商工会とのつながりが深くなり、経営相談等を行いやすくなった。
- ・新商品開発にチャレンジでき、未来に向けて明るい展望ができた。
- ・目標を可視化することで、達成に向けて取組を整理・実行でき、売上・利益拡大につながった。

＜重点支援企業＞

これまでに選定した重点支援企業数

※(カッコ内)は小規模企業数

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
企業数	40(38)	40(36)	26(20)	9(6)	18(15)	10(9)	29(24)	16(16)	16(14)

令和5年度中に支援した重点支援企業数

※(カッコ内)は小規模企業数

小売・卸売	製造業	建設業	サービス業	その他	計
36(33)	14(12)	3(2)	32(27)	1(1)	86(75)

【事例】

株式会社フロム工業(中間市)	
企業の取組概要	・現代表は、安川電機にてディスプレイの開発に携わり、安川電機がこの事業から撤退したことを機に退職。昭和 58 年に中間市にて創業。ディスプレイの開発製造販売を開始した。 ・現在、家庭用から業務用、船舶用ディスプレイ及び大規模厨房処理機の製造販売を行っており、ディスプレイ業界では国内 No.1 の企業である。 ・一方で令和 3 年より光触媒を活用した空気清浄機事業に参入。デザイン性の高いお手頃な価格の商品から、伝統工芸品である博多曲物や大川組子とコラボしたモデルをラインナップしている。また、この技術を活用した空気清浄機機能を備えたアロマディフューザーの開発も行っており、販路拡大に取り組んでいる。
支援内容	H30.9 事業計画策定のため専門家を派遣。ディスプレイの販路拡大のための取組を明確にし、経営革新計画を申請。 H31.3 事業計画策定のため専門家を派遣。紙オムツ処理システム開発のための取組を明確にし、経営革新計画を申請。 R3.6 事業計画策定のため専門家を派遣。光触媒を活用した空気清浄機の製造・販売のための取組を明確にし、経営革新計画を申請。 R3.12 事業再構築補助金申請のため専門家を派遣。光触媒を活用したインテリアとしての空気清浄機の開発のため取組を明確にし、経営革新支援機関として確認書を作成。 R4.5 重点支援企業に選定。 R4.7 経営革新計画の変更申請を行うための専門家を派遣。令和 3 年 7 月に承認された経営革新計画の変更と経営革新原油高騰等克服支援補助金の申請書を作成。 R4.10 事業継続力強化計画策定のため専門家を派遣。 R5.11 アロマディフューザー付き空気清浄機の試作品の市場調査協力。 R6.3 事業計画策定のため専門家を派遣。空気清浄機機能を保有したアロマディフューザーの商品化のための取組を明確にし、経営革新計画を申請。



＜その他の支援＞

- ・遠賀漁業協同組合波津本所と北九州市内の醤油製造業者(株式会社ごとう醤油)が農商工連携により開発した商品(ういの醤(ひしお))の海外展開やOEM契約などの販路拡大を支援した。
- ・岡垣町の観光資源「北斗の水くみ」とスマホゲームの「北斗の拳 LEGENDS ReVIVE」とコラボしたイベント開催に合わせて、岡垣町商工会とともにコラボ新商品の開発及び販促支援に取り組んだ。

【福岡地域中小企業支援協議会】

<創業支援>

- ・創業セミナーの開催(講座数 59、参加者数 延べ 1,014 人)

【事例】

合同会社 野の画家(福岡市)	
企業概要	世界に誇る文化である「日本画」の技法と古代からの伝統画材(和紙、岩絵具、顔彩、胡粉、墨、筆など)を本格的に学ぶことができる文化体験型プログラムを提供している。 日本画の学習方法や画材、展示、販売などを相談できる「場」と「情報」を発信し、日本画の認知度向上を図るとともに、伝統画材を支える職人の活動を支援している。インバウンド(外国人訪日旅行者)を対象としたプログラムも実施し、海外への日本文化の発信に取り組んでいる。
支援内容	R5. 8 「福岡よかとこビジネスプランコンテスト2023」に応募 (ビジネスプラン名「職人をインバウンドで支援する「nihonga project」」) R5.10 ビジネスプランのブラッシュアップを目的としたワークショップにおいて、専門家による助言を実施 R5.11 福岡よかとこ起業支援金採択 R5.12 「創業支援研修会」(福岡地域中小企業支援協議会主催)において、商工会の経営指導員等がビジネスプランのブラッシュアップを実施(SWOT 分析ほか) R6. 1 「福岡よかとこビジネスプランコンテスト2023」大賞を受賞 R6. 1 合同会社野の画家設立 R6. 6 フクオカベンチャーマーケット登壇
	 体験プログラムの様子  伝統画材(岩絵具、筆など)

<経営革新>

【事例】

株式会社筑紫商会(大野城市)

昭和 38 年に創業。「人にやさしい環境を創造する」を経営理念とし、筑紫地区の公共及び民間の管工事をメインに営業している。人手不足という近年の業界全体の課題を踏まえ、経営革新計画により、WEB カメラを各現場に導入し、熟練作業員が現場に行かずともリアルタイムで指示が出せるシステムを構築。少ない人員での作業品質の均一化を図るとともに、安全管理の向上に努め、生産性向上と作業員の労働環境改善に繋がっている。



WEB カメラを導入した現場

【計画を策定、実行した事業者の声】

- ・専門家の異なる目線からのアドバイスにより、新たなアイデアを持つことができた。
- ・自社の強み、弱みを再認識することができ、課題が明確になった。

<重点支援企業>

これまでに選定した重点支援企業数

※(カッコ内)は小規模企業数

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
企業数	66(62)	33(29)	19(17)	10(7)	24(21)	54(53)	50(47)	52(47)	40(38)

令和5年度中に支援した重点支援企業数

※(カッコ内)は小規模企業数

小売・卸売	製造業	建設業	サービス業	その他	計
55(53)	38(35)	5(4)	92(85)	0(0)	190(177)

【事例】

時安建具店(宗像市)	
企業の取組概要	創業から 96 年を誇る地域密着型の老舗木製建具専門店。ライフスタイルの変化による洋風建築の増加などの建具業界の将来的な不安解消と、日本の伝統工芸と技術を後世に残したいとの思いから、建具事業と並行して、新たに組子細工に取り組む。 宗像初のオリジナル組子ブランド「宗像きら組子」を立ち上げ、ピアスやイヤリングなど「眺める組子から身につける組子」をコンセプトに、見本市への出展やクラウドファンディングを活用し、海外展開も見据えた販路拡大を積極的に展開中。
支援内容	新たな事業展開に向けて、宗像市商工会との伴走により、経営革新計画の策定や各種補助金の活用、販路開拓等に取り組んでいる。 R1. 6 経営革新計画承認・ものづくり補助金採択(新設備導入) R1. 8 小規模事業者持続化補助金採択(ホームページ作成) R2. 7 経営支援モデル企業(重点支援企業)に選定 R4. 4 経営革新計画(2 回目)承認 R4. 6 福岡県中小企業経営革新推進補助金採択(パッケージ開発) R4. 7 福岡県トップランナー企業認定(海外展開に着手) R4.10 福岡県デザインアワード 2022 “ノミネート 50 企業”に選定 R5. 1 「観光マッチング 2023～観光 de 九州～」出展(インバウンド向け商談会) R5.7～R6. 3 福岡県主催『ISSIN』アトツギ支援プログラム参加 R6. 8 福岡県中小企業チャレンジ応援補助金採択(海外クラウドファンディング) R6. 9 「東京インターナショナル・ギフト・ショー」に出展



組子のピアス、イヤリング



「東京インターナショナル・ギフト・ショー」

<その他の支援>

- ・福岡商工会議所において月 1 回、経営改善専門指導員による窓口相談会を実施した。
- ・支援協議会の構成員に対して、国の中小企業施策への理解を深めるため、九州経済産業局から次年度の国の中小企業・小規模事業者施策について説明会を行った。

【筑後地域中小企業支援協議会】

<創業支援>

- ・創業セミナーの開催(講座数 30、参加人数 延べ 529 人)

【事例】

B-yond【ビヨンド】(久留米市)	
企業概要	日々の暮らしの中にホッとひと息つける時間と楽しみを新しいカタチでお届けしたい、珈琲と和スイーツで和洋の垣根を越えるふくよかなペアリングを沢山の方に知ってもらいたいと、大手カフェでの勤務経験を活かし、地域に密着した品質に拘った珈琲とお団子を提供するテイクアウトカフェ「B-yond【ビヨンド】」を令和4年12月にオープンした。
支援内容	R4.8~9 田主丸町商工会特定創業支援事業、専門家による個別講義を受講 ・経営、販路開拓、人材育成、財務の各分野に関する知識を習得 ・創業計画書、資金計画書の策定支援 等 R4.9 久留米市地域商業等活性化出店促進事業費補助金申請書の策定支援 R4.9 久留米市新規開業資金申込に係るあっせん支援 R4.11 創業時の各種届出関係について支援 R4.12~現在 地域イベント等への出展並びに各種施策の情報提供 R5.2 久留米市地域商業等活性化出店促進事業費補助金実績報告書の策定支援 R5.8 上記補助金の状況報告書策定支援(フォローアップ) R6.3 上記補助金の状況報告書策定支援(フォローアップ)



店舗外観

珈琲とお団子



<経営革新>

【事例】

レディメイドプロダクツ(八女郡広川町)

鋳物技術を活用した調理器具等の製造・卸売業。経営革新計画では日用品として使える鋳造ポットの開発に取り組んだ。嵩高^{かさだか}の鋳物は技術的に難しく商品化は難しいと言われる中、職人の技術集結により実現に至る。これを契機に、アウトドアメーカーとの共同開発や直販店 OPEN など事業拡大に至った。今後も「型から生まれるプロダクト」をテーマに様々な企業とコラボしていく予定である。



【計画を策定、実行した事業者の声】

- ・経営革新計画を策定し、目標とやるべきことを明確化したことで計画を実行することが出来た。
- ・自社の課題が明らかになった。
- ・取引先からの信用度向上に繋がった。

<重点支援企業>

これまでに選定した重点支援企業数

※(カッコ内)は小規模企業数

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
企業数	63(49)	43(35)	41(33)	39(30)	38(31)	41(34)	41(34)	41(35)	39(34)

令和5年度中に支援した重点支援企業数

※(カッコ内)は小規模企業数

小売・卸売	製造業	建設業	サービス業	その他	計
87(63)	48(44)	17(16)	26(25)	2(2)	180(150)

【事例】

有限会社シラキ工芸(八女市)	
企業の取組概要	昭和55年の創業以来、福岡県八女市で提灯用火袋専門メーカーとして、伝統的工芸品である「八女提灯」「岐阜提灯」の部品(火袋)を製造している。現在、火袋を専門とする火袋屋は全国で数件しかない中、盆提灯用火袋の全国シェアの半数以上を確保し、製造技術には定評があり、業界内での知名度も高い。昨年度、絵付師の社員が伝統工芸士認定試験に合格し、業界としては初めて社員が伝統工芸士となり商品の高付加価値化に繋がっている。 本業である火袋製造が年々厳しい状況にある中、経営を続けていく為に自社ブランドとしての「cocolan」や「Re JAPAN」を開発。また、3社共同開発の「TORCHIN」をR6年6月から(株)中川政七商店の全国小売店50店で販売するなど、生活雑貨業界での取引拡大に取り組んでいる。
支援内容	【重点支援企業選定以降の支援内容】 R2 小規模事業者持続化補助金事業(コロナ特別対応型) R3 経営革新計画(2回目) R4 小規模事業者持続化補助金事業<一般型> 中小企業事業再構築促進補助金 福岡県トップランナー企業応援補助金 八女市商工業者販路開拓・販売促進補助金 福岡県伝統的工芸品リーディングカンパニー創出事業 コンサルティング支援事業者選定(組合関連事業) R5 ものづくり・サービス生産性向上促進補助金 事業継続力強化計画 福岡県地域中小企業チャレンジ応援補助金 R6 経営革新計画(3回目)



【(株)中川政七商店・(株)TENT との
コラボ商品: TORCHIN】



【海外展開用ブランド: Re JAPAN】

<その他の支援>

- ・支援協議会の構成員に対し、以下についてオンラインで説明会を行った。
 - ① 九州経済産業局から次年度の国の中小企業・小規模事業者施策
 - ② 福岡県工業技術センター(センター概要と各研究所の取組)
- ・支援協議会のホームページについて、セミナーや補助金情報が見やすくなるようリニューアルした。

【筑豊地域中小企業支援協議会】

＜創業支援＞

- ・創業セミナーの開催（講座数 11、参加者数 延べ 152 人）

【事例】

居酒屋 6期星（嘉麻市）	
企業概要	店主は地元の高校を卒業と同時に上京し、寿司屋 3 年間勤務の後、かねてからの夢であったお笑い芸人になる事を決意。21 歳から 38 歳までの 17 年間、福岡吉本 6 期生として東京や福岡で芸人として活動した。 芸能活動の傍ら飲食店でのアルバイトを続け、芸能活動停止後、令和元年 9 月に福岡市城南区にて「居酒屋 6 期星」を開店、芸人時代の仲間やファンに愛され、マスコミに取り上げられるなど繁盛していたが、コロナ禍に見舞われ令和 4 年に廃業、故郷の嘉麻市に戻り、令和 5 年「居酒屋 6 期星」を開業。
支援内容	R5.05 創業相談受付、福岡の店舗を閉店し、U ターンする事から「嘉麻市移住定住起業チャレンジ補助金」活用を提言、創業計画書の作成支援を実施。 この過程のブレストでオール嘉麻産スパイスを使用した「嘉麻カレー」のメニュー化を計画に盛り込むこととする。 R5.05 「嘉麻市移住定住起業チャレンジ補助金」採択。 前出の「嘉麻カレー」による地域振興をテーマに「ふくおかよかとこビジネスプランコンテスト 2023」（以下、ビジコン 2023）の応募を勧め、挑戦することとなる。 R5.09 ビジコン 2023 一次審査通過、二次審査用計画書の作成支援実施。 R5.12 ビジコン 2023 二次審査通過。 最終審査に向けたプレゼン資料作成支援を関係機関などの協力を得ながら実施。発表練習は嘉麻市商工会職員全員の協力で実施。 R6. 01 ビジコン 2023 地域活性化賞受賞、次年度以降も経営支援継続。  店舗景観  嘉麻カレー  地域活性化賞受賞の様子

<経営革新>

【事例】

有限会社福岡重機(桂川町)

昭和63年創業。建設機械の販売・修理サービスを提供。経営革新計画では、「工事現場の建設機械の停止時間短縮」を実現するため、クリンプマシン(金具の仮締め機)を導入し、すべての口径の油圧ホースの修理を内製化することで修理時間を短縮した。この修理サービスをきっかけとして新規顧客を獲得し、さらに他の修理サービスの受注にも繋げることで、売上・収益が向上した。

【計画を策定、実行した事業者の声】

- ・新たな販路の開拓につながった。
- ・完成度の高い商品を顧客に提供できるようになった。
- ・人件費や光熱水費等の製造コストが削減できた。
- ・ものづくり補助金や経営事項審査による加点項目となった。
- ・顧客単価のアップにつながった。



<重点支援企業>

これまでに選定した重点支援企業数

※(カッコ内)は小規模企業数

年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
企業数	53(41)	12(9)	31(26)	17(17)	16(15)	13(13)	7(5)	25(22)	10(8)

令和5年度中に支援した重点支援企業数

※(カッコ内)は小規模企業数

小売・卸売	製造業	建設業	サービス業	その他	計
46(40)	29(27)	9(8)	21(19)	5(4)	110(98)

【事例】

株式会社フクモト工業 (鞍手町)

企業の 取組 概要

1959年に起業、1974年に法人化した外壁塗装を専門とした塗装会社である。ビルの鉄骨や倉庫の部材鉄骨の塗装を中心として事業を行ってきたが、一般住宅外壁塗装専門店とした事業展開へと主軸をシフトしている。

一般住宅等の外壁塗装を手掛けるにあたり、①営業所と塗料倉庫の距離が離れており、その都度倉庫に行き在庫状況の確認が必要となり多大な時間のロスが発生する②多種多様な塗装の管理の煩雑さによる在庫のロスが発生する③各職人グループによる倉庫から現場への持ち出しの管理の行き違いにより業務効率が低下するなど、塗料在庫に関し改善を必要とする様々な課題があった。この課題を解決すべく塗装会社のDXとして在庫管理システム「らくらく塗装屋さん」を開発し倉庫の在庫管理のデジタル化を実現。更に塗装業界向けに同アプリの販売・導入支援を事業化。現在、当システムの売上増を目指し、展示会出展等による販路拡大に取り組んでいる。

支援 内容	R3 見本市等出展支援助成金（鞍手町） R3 経営革新実行支援補助金（県） R4 事業継続力強化計画（国） R5 経営革新原油高騰等克服支援補助金（県） R5 チャレンジ応援補助金（県） R5 SDGs 登録制度登録（県） 今後の支援 データ活用とデジタル化により更なる労働生産性の向上を図る。 「らくらく塗装屋さん」の展開により塗装業界全体への波及効果を図る。 ニシイペイントショー 在庫管理アプリ「らくらく塗装屋さん」
------------------	---

<その他の支援>

- ・中小企業における人材不足への対応の一環として、筑豊管内の高等技術専門校における職業訓練による人材育成の現場を見学する視察会を実施した。
- ・国の中小企業施策の理解を深めるため、支援協議会の構成員に対し、九州経済産業局から次年度の国の中小企業・小規模事業者施策について、オンラインで説明会を行った。